本文

8233

官報

第八千二百三十三號
明治四十三年十一月三十日　水曜日
印刷局

○勅令

朕在外公館費用條例中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十一月二十九日

内閣總理大臣　侯爵桂　太郎
外務大臣　伯爵小村壽太郎

勅令第四百三十二號

在外公館費用條例中左ノ通改正ス

第二十四條第一項中「亞細亞諸國」ヲ「其ノ他」ニ、第二項中「本邦内」ヲ「内地」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕外國在勤警部巡査任用及支給規則中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十一月二十九日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

勅令第四百三十三號

外國在勤警部巡査任用及支給規則中左ノ通改正ス

第十一條第五號及第六號中「本邦内」ヲ「内地」ニ、第六號中「外國」ヲ「内地以外」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕明治四十三年法律第六十四號中一部ニ關スル施行期日ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十一月二十九日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

勅令第四百三十四號

明治四十三年法律第六十四號中登錄稅法第六條中改正ニ關スル規定及第十五條ノ二ノ規定ハ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕陸軍軍醫學校條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

明治四十三年十一月二十九日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
陸軍大臣　子爵寺内正毅

勅令第四百三十五號

陸軍軍醫學校條例中左ノ通改正ス

第一條ニ左ノ一項ヲ加フ

陸軍軍醫學校ニ於テハ前項學術ノ練習及軍陣醫學ノ研究ニ資スル爲一般患者ノ診療ヲ行フコトヲ得

第九條中「三等」ヲ削ル

第十條第二項中「四月」ヲ「六月」ニ改メ第三項中「概四月トス」ヲ「陸軍大臣之ヲ定ム」ニ改ム

第十二條中「二十日」ヲ「五日」ニ改ム

第十八條　第一條第二項ノ診療ニ要スル費用ハ患者ヲシテ自辨セシム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕陸軍給與令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

明治四十三年十一月二十九日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
陸軍大臣　子爵寺内正毅

勅令第四百三十六號

陸軍給與令中左ノ通改正ス

第二十三條中「詰切ヲ命セラレ且交通ヲ遮斷セラレタルトキ」ヲ「詰切ヲ命セラレタルトキ又ハ營外居住ノ下士兵卒及判任以下ノ軍屬居殘勤務ヲ命セラレ食事ヲ要スルトキ」ニ改ム

第九表中賄料ノ欄「七錢二厘　第六區　六錢九厘　第七區」ヲ削リ備考ニ左ノ一項ヲ加フ

居殘勤務ヲ命セラレタル者ノ食料ハ一人一食金十錢トス

第十一表中賄料ノ欄「三錢八厘　第六區　三錢六厘　第七區」ヲ削ル

第二十一表備考三ヲ左ノ如ク改ム

三　大麥ニ燕麥ヲ、秣ニ牧草ヲ同一定量ヲ以テ換ヘ給スルコトヲ得

附　則

本令ハ明治四十三年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕臺灣官有森林原野及産物特別處分令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

明治四十三年十一月二十九日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第四百三十七號

臺灣官有森林原野及産物特別處分令中左ノ通改正ス

第一條第四號ヲ左ノ如ク改ム

四　植樹ノ爲メ森林原野ヲ貸渡シ若クハ賣渡ストキ

但森林原野ヲ賣渡スニハ其ノ買受豫約人ニ於テ豫定ノ事業ヲ成功シタル後ニ限ル

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○達

陸達第四十九號

陸軍給與令細則中左ノ通改正ス

明治四十三年十一月三十日

陸軍大臣　子爵寺内正毅

第四十六條中「第四十二條第一」ノ下ニ「夕食時限迄ニ歸營スヘキ者ヲ除ク」ノ割註ヲ加フ

第四十七條ニ左ノ一號ヲ加フ

三　居殘勤務ヲ命セラレタル者午後八時迄服務スルトキハ一食分、其ノ服務翌朝ニ及フトキハ二食分ヲ給ス但シ勤勉手當支給ノ場合ニハ之ヲ給セス

第七十三條中但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ乘馬本分ノ職ヲ離レタルトキハ辭令拜受ノ日、乘馬本分ノ者死亡シタルトキハ死亡ノ日ヨリ起算シ十五日以後ハ之ヲ給セス轉職又ハ飼養定數改正ノ爲飼養ヲ止ムヘキ乘馬ニ付テモ亦之ニ準ス

第七十五條ノ二中第一種馬ノ項「騎兵實施學校」ノ下ニ「野戰砲兵射擊學校」ヲ加ヘ第二種馬ノ項「野戰砲兵射擊學校校馬」ヲ削リ第四種馬ノ項ヲ左ノ如ク改ム

第四種馬　前各種馬ノ區分ニ入ラサル軍馬

第十六表ヲ左ノ如ク改ム

第十六表　賄料地方區分

第一區	第七師管
第二區	第一師管
第三區	第二、第四、第八、第十二、第十三、第十四師管
第四區	第六、第九、第十六、第十八師管
第五區	第三、第五、第十、第十一、第十五、第十七師管
備考	當該師管ノ經理部長ハ地方ノ狀況ヲ酌量シ師團長ノ認可ヲ受ケ各衛戍地ノ賄料（拘禁者糧食賄料ヲ除ク）定額ヲ定ムルコトヲ得

附　則

本改正ハ明治四十三年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

陸達第五十號

滿洲韓國樺太駐箚陸軍部隊給與令細則中左ノ通改正ス

明治四十三年十一月三十日

陸軍大臣　子爵寺内正毅

本規則中「韓國」ヲ「朝鮮」ニ改ム

第一表中賄料標準額ノ欄「二十一錢」ヲ「十八錢」ニ「二十七錢」ヲ「二十四錢」ニ改ム

附　則

本改正ハ明治四十三年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

○告示

陸軍省告示第二十二號

臨時陸軍建築部大阪支部奈良出張所及同小倉支部佐賀出張所ハ之ヲ閉鎖ス

明治四十三年十一月三十日

陸軍大臣　子爵寺内正毅

司法省告示第六十九號

長野地方裁判所管内飯田區裁判所富草出張所ニ備ヘアリシ左記ノ舊公證簿籍害ニ罹リ滅失シタリ

明治四十三年十一月三十日

司法大臣　子爵岡部長職

滅失シタル舊公證簿

一　下伊那郡睦澤村地所賣買讓渡奥印留	自明治十二年三月　至同十三年九月	一冊
一　同郡同村地所賣渡役印留	自明治十四年二月　至同年八月	一冊
一　同郡同村地所賣買讓渡奥印留	自明治十七年九月　至同年十二月	一冊
一　同郡富草村地所賣渡證書奥印留	自明治十二年五月　至同十四年六月	一冊
一　同郡富草村外四箇村地所賣渡讓渡奥書	明治十九年十二月分	一冊

農商務省告示第六百五十一號

左記區域内ニアル森林原野（御料林國有林竝砂防法其ノ他ノ法令ニ基ク開墾制限地ヲ除ク）ノ開墾ヲ爲サムトスルモノハ福島縣知事ノ許可ヲ受クヘシ但森林開墾制限ニ關スル明治四十一年九月農商務省告示第二百三十七號及同年十二月農商務省告示第三百三十三號ハ之ヲ取消ス

明治四十三年十一月三十日

農商務大臣　男爵大浦兼武

町村	大字
福島縣信夫郡	
飯坂	
渡利	渡利
同	小倉寺
鎌田	鎌田
同	丸子
同	本内
岡山	山口
同	岡部
同	岡島
瀬上	
中野	
平野	入江野
同	井佐野
同	平塚
清水	南澤又
同	北澤又
同	泉
同	森合
同	御山
大笹生	
笹谷	
庭坂	町庭坂
同	李平
庭塚	在庭坂
同	二子塚
野田	上野寺
同	下野寺
同	笹木野
	八島田
水保	土船
同	庄野
同	櫻本
佐倉	佐原
同	上名倉
同	下
吉井田	方木田
同	八木田
同	吉倉
	仁井田
大森	大森
同	永井川
平田	小田
同	山田
同	平石
金谷川	關谷
同	淺川
同	金澤
杉妻	清水町
同	田澤
同	伏抑
同	黒岩
同	鳥谷野
同	大平寺
同	郷野目
鳥川	成川
同	上鳥渡
同	下鳥渡
荒井	
土湯	
松川	
水原	
同伊達郡	
桑折	
梁川	
保原	
掛田	掛田
同	山野川
川俣	
長岡	
東湯野	
湯野	
茂庭	
睦合	萬正寺
同	平澤
同	成田
同	松原
半田	南半田
同	北半田
同	谷地
小坂	小坂
同	内谷
同	鳥取
同	泉田
藤田	藤田
同	山崎
同	石母田
伊達崎	伊達崎
同	上郡
同	下郡
森江野	森山
同	鐵江
同	塚野目
大木戸	大木戸
同	高城
同	光明寺
同	貝田
大枝	東大枝
同	西大枝
同	川內
五十澤	
富野	八幡
同	舟生
山舟生	
白根	
堰本	大關
同	細谷
同	新田
粟野	粟野
同	二野袋
同	向川原
同	柳田
太田	大泉
同	金原田
同	仁井田
同	大立目
伏黒	伏黒
同	小幡
同	箱崎
同	中瀬
上保原	上保原
同	大柳
桂澤	桂田
同	所澤
富成	高成田
同	富澤
小國	下小國
同	上小國
同	大波
靈山	大石
同	中川
同	泉原
石戸	石田
同	山戸田

第8233号　本文

許可 8233 3 30 本文

農商務省告示第六百五十二號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十三年十一月三十日

農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	大字	地番	面積
廣島	御調	向島西	北長谷	九三五
同	同	同	同	九三六ノ一
同	同	同	同	九三七ノ一
同	同	同	同	九三八

遞信省告示第千三百五十八號

來十二月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ松江、小月、安來、西條、三津各電信取扱所ハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十三年十一月三十日

遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
廣島縣安藝郡大屋村天應停車場（鐵道院）	（旅局掛）
松江電信取扱所	（同）
松江市松江分松江停車場（同）（松江局掛）	
小月電信取扱所	（酣局掛）
山口縣豐浦郡小月村小月停車場（同）（小月局掛）	
島根縣能美郡安來町安來停車場（同）（安來局掛）	
安來電信取扱所	（同）
西條電信取扱所	（西條局掛）
廣島縣賀茂郡西條町西條停車場（同）（西條局掛）	
愛媛縣溫泉郡三津村三津停車場（伊豫鐵道）（三津濱局掛）（株式會社）	

遞信省告示第千三百五十九號

來十二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年十一月三十日

遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
川上郵便局	愛媛縣溫泉郡川上村

遞信省告示第千三百六十號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通改正シ來十二月一日ヨリ施行ス

明治四十三年十一月三十日

遞信大臣　男爵後藤新平

一美作國苫田郡林田村大字川崎ノ下括弧及美作國勝田郡河邊村大字瓜生原ノ項ヲ削除ス

遞信省告示第千三百六十一號
來十二月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
明治四十三年十一月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
守山郵便局	滋賀縣野洲郡守山町
野洲郵便局	滋賀縣野洲郡野洲村
伊陸郵便局	山口縣玖珂郡伊陸村
宗高郵便局	靜岡縣志太郡靜濱村
大田郵便局	山口縣美禰郡大田村

遞信省告示第千三百六十二號
明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十二月一日ヨリ施行ス
明治四十三年十一月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

「近江國神崎郡五峰村」ノ項ノ次ニ
近江國野洲郡守山町大字守山、同吉身、河西村大字播磨田字播磨田
近江國栗太郡大寶村大字綣、物部村大字勝部、同焰魔堂、同二町、同今宿
近江國野洲郡野洲村大字小篠原（字山脇、同櫻生ヲ除ク）、同行畑、同野洲

「周防國熊毛郡室積町」ノ項ノ次ニ
周防國玖珂郡伊陸村字中村、同藤ノ木

「駿河國富士郡吉原町」ノ項ノ次ニ
駿河國志太郡靜濱村大字宗高、同上小杉、相川村大字上新田字新町、同市場上、吉永村大字吉永字清水川

「長門國阿武郡萩町」ノ項ノ次ニ
長門國美禰郡大田村大字大田字上市、同新町、同中市、同下市、同近光、同河原、同中河原、同舟ケ數、同門田、同友永、同朝鮮庵、同田部

遞信省告示第千三百六十三號
明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來十二月一日ヨリ施行ス
明治四十三年十一月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
守山京都間	金十五錢
守山大津間	金十錢
守山彦根間	金二十錢
守山草津間	金五錢
守山野洲間	金十錢
守山八幡（近江）間	金五錢
守山大阪間	金三十五錢
野洲京都間	金二十五錢
野洲大津間	金十錢
野洲彦根間	金二十錢
野洲草津間	金十錢
野洲八幡（近江）間	金十錢
野洲大阪間	金二十五錢
伊陸岩國間	金十五錢
伊陸柳井間	金十錢
伊陸平生間	金十錢
伊陸德山間	金二十錢
伊陸大島間	金十錢
伊陸田布施間	金十錢
宗高江尻間	金二十錢
宗高清水間	金二十錢
宗高靜岡間	金十五錢
宗高藤枝間	金十錢
宗高島田間	金十錢
宗高燒津間	金十錢
宗高掛川間	金二十錢
宗高興津間	金二十錢
宗高堀ノ内間	金十五錢
宗高金谷間	金十錢
宗高靜波間	金十錢
宗高相良間	金十錢
大田（長門）下關間	金二十五錢
大田（長門）防府間	金二十錢
大田（長門）山口間	金十錢
大田（長門）小郡間	金十錢
大田（長門）萩間	金十五錢

遞信省告示第千三百六十四號
來十二月一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月遞信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス
明治四十三年十一月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
津居山郵便局	兵庫縣城崎郡港村

遞信省告示第千三百六十五號
明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加ス
明治四十三年十一月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

監督局		加入區域
神戸	津居山	兵庫縣城崎郡港村大字津居山
		同 瀨戸
		同 小島

遞信省告示第千三百六十六號
明治四十一年十二月遞信省告示第千三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表中左ノ通改正ス
明治四十三年十一月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

「第一　通常爲替」「二　直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國」「乙　特別條約國郵政廳ノ媒介ニ依ルモノ」ノ部「マダガスカル」ノ項中備考欄ノ現記事ヲ「更ニ佛蘭西郵政廳ノ媒介ヲ經、同廳ニ於テ更ニ爲替金額ヨリ其ノ百分ノ一ノ媒介手數料ヲ引去ル」ニ改ム

○敍任及辭令

○明治四十三年十一月二十八日
敍從五位　正六位勳五等　皆川惇

○明治四十三年十一月二十九日
任鐵道院技師　來住輝雄
敍高等官七等
任海軍中軍醫　菊地貫
任海軍中軍醫　越智躬澄
任海軍中軍醫　上田春治郎
任海軍中軍醫　田上蕃
任海軍技師　海軍技手從七位勳七等　香取留吉
敍高等官七等

任鑛業講習所技師兼農商務技師　陸軍步兵少尉 正五位勳四等　加賀山辰四郎
敍高等官三等
任通信事務官補　通信書記勳七等　山田重郎
敍高等官八等
任臺灣總督府法院判官　三岡嘉三郎
敍高等官七等
任北海道廳技師　石井重美
敍高等官七等
陸敍高等官五等　東京府技師正七位　菊地伊三郎
陸敍高等官五等　東京府技師正七位　永島英悦
陸敍高等官六等　京都府技師從七位　原田碧
陸敍高等官六等　京都府技師從七位　高田景
陸敍高等官六等　新潟縣東蒲原郡長從七位勳六等　山田千代藏
陸敍高等官六等　新潟縣岩船郡長從七位　小林石次郎
陸敍高等官六等　岐阜縣技師從七位勳六等　宮田孝次郎
陸敍高等官六等　石川縣警視從七位勳六等　尾上賢次郎
陸敍高等官六等　鳥取縣技師從七位　山崎種美
任福島縣技師　高橋浩造
敍高等官七等
八級俸下賜

官幣中社北野神社宮司被仰付　鐵道院技師　來住輝雄
官幣大社松尾神社宮司被仰付　官幣大社松尾神社宮司正六位勳六等　檜垣常伯
官幣大社大島神社宮司被仰付　官幣大社大島神社宮司正六位勳六等　長谷外余男
國幣中社氣多神社宮司被仰付　國幣中社氣多神社宮司正七位　安東正胤
官幣中社鎌倉宮禰宜　大杉信太郎
關稅訴願審査委員被仰付　大藏省參事官　黒田英雄
英國出張被仰付　海軍主計少監　古澤鶴世
歸朝被仰付　海軍主計少監　加藤亮一
英國出張被仰付　海軍造船少監　野中季雄
法律取調委員被仰付　正五位勳五等　湯河元臣
法律取調委員被免　從四位勳三等　内田嘉吉
願ニ依リ本職ヲ免ス（以上十一月二十九日ニ內閣）　神奈川縣立第一中學校教諭　西崎惠英
特旨ヲ以テ位一級被進（十一月二十八日ニ宮內省）　京都府南桑田郡長正六位勳五等　皆川惇
故從四位下松平康哉位階追陞ニ付策命使トシテ墓前ヘ參向被仰付　掌典男爵　久我通保
故正三位池田輝政故從四位下池田光政位階追陞ニ付策命使トシテ墓前ヘ參向被仰付　岡山縣知事　谷口留五郎

故子爵西尾忠篤家督相續人　從五位　西尾忠方
襲爵被仰付（以上十一月二十九日ニ同）
公使館三等書記官　鮭延信道
賜一級俸
西班牙國在勤ヲ命ス（以上十一月二十八日ニ外務省）　公使館三等書記官　鮭延信道
京都府南桑田郡長　皆川惇
二級俸下賜（十一月二十八日ニ內務省）　巖手縣東磐井郡長　細川荒雄
（各通）　巖手縣九戸郡長　今野眞治
五級俸下賜
大阪府島根縣鳥取縣及岡山縣ヘ出張ヲ命ス（以上十一月二十九日ニ同）　內務技師　佐藤悠次郎
免本職竝兼職補野砲兵第六聯隊附　陸軍野戰砲兵射擊學校敎官兼同校敎導大隊附陸軍砲兵中尉　城島榮與
免本職補陸軍野戰砲兵射擊學校敎官兼同校敎導大隊附　近衞野砲兵聯隊附陸軍砲兵中尉　松村修巳
第一師團經理部附兼勤ヲ免ス（以上十一月二十八日ニ陸軍省）　陸軍省經理局附陸軍技師　田村鎭
御用有之福岡熊本鹿兒島宮崎ノ四縣下ヘ出張ヲ命ス（十一月二十九日ニ同）　輜重兵第六大隊附陸軍一等獸醫　藤井宇志男
免兼海軍大學校敎官　陸軍大學校兵學敎官兼同校幹事海軍大學校敎官陸軍步兵大佐　山梨半造
免兼職　陸軍重砲兵射擊學校敎官兼海軍砲術學校敎官陸軍砲兵大尉　一木與十郎
補吳海兵團附　海軍軍醫少監　中野才幸
免本職生駒乘組被仰付　海軍大軍醫　中村喜久太郎
生駒乘組被免吳鎭守府附被仰付　吳海兵團附海軍大軍醫　礒清一
（各通）　海軍中軍醫　菊地貫
海軍中軍醫　越智躬澄
海軍中軍醫　上田春治郎
海軍中軍醫　田上蕃
海軍軍醫學校練習學生被仰付
兼補海軍經理學校敎官　海軍省經理局局員海軍主計中監　山崎位
海軍省經理局局員兼海軍經理學校敎官海軍主計少監　古澤鶴世
免本職竝兼職補造船造兵監督會計官
免本職補造船監督官　横須賀海軍工廠造船部部員海軍造船少監　野中季雄
賜十一級俸　海軍技師　香取留吉
補水路部測器科科員（以上十一月二十九日ニ海軍省）　海軍技師　香取留吉
補濱松區裁判所檢事　檢事　濱口晉六郎
兼補越ケ谷區裁判所判事　浦和地方裁判所判事兼浦和區裁判所判事　小田切協三
補東京區裁判所判事　判事　外岡久
九級俸下賜　濱松區裁判所檢事　濱口晉六郎
十級俸下賜　東京區裁判所判事　外岡久

第8233号 本文

檢事　福井廣道

大阪控訴院檢事在職中其主任ニ係ル生駒利三郎ニ對スル盜贓故買事件ニ付明治四十二年二月十八日同院ニ於テ懲役二年罰金百圓ニ處スル旨判決アリタル處右利三郎ハ前ニ明治三十三年十一月十九日同院ニ於テ强盜罪ニ依リ重懲役九年ニ處セラレ明治四十年三月三十日假出獄ノ恩典ヲ受ケ其出獄中再ヒ罪ヲ犯シタル者ニシテ卽チ刑法第二十九條第一號ニ該當スルヲ以テ假出獄取締細則第十六條ニ依リ其旨申報スヘキモノナルニ其手續ヲ爲サヽリシニ由リ遂ニ右假出獄取消ノ機會ヲ逸シ殘期二年一月十一日ノ刑ヲ執行スルコト能ハサルニ至ラシメタルハ其職務ヲ怠リタルモノトス因テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス

典獄　田中義達

大阪監獄勤務中明治三十三年十一月十九日大阪控訴院ニ於テ强盜罪ニ依リ重懲役九年ニ處セラレタル生駒利三郎カ明治四十年三月三十日假出獄ノ恩典ヲ受ケ出獄中明治四十二年二月十八日大阪控訴院ニ於テ盜贓故買罪ニ依リ懲役二年罰金百圓ニ處セラレタルヲ以テ監獄法施行規則第百七十五條ニ依リ其旨申報スヘキモノナルニ其手續ヲ爲サヽリシニ由リ遂ニ右假出獄取消ノ機會ヲ逸シ殘期二年一月十一日ノ刑ヲ執行スルコト能ハサルニ至ラシメタルハ其職務ヲ怠リタルモノトス因テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス（以上十一月二十八日　司法省）

八王子區裁判所判事　野口三四郎
八級俸下賜（十一月二十九日　同）

朝鮮總督府書記官　荻田悅造
官報報告主任ヲ命ス

朝鮮總督府通譯官　前間恭作
官報報告主任ヲ免ス（以上十一月二十二日　朝鮮總督府）

正誤
去月二十九日本欄七二五頁上段二十二行「咸鏡北道茂山郡守　梁在鴻」ハ七二七頁上段十五行ト十六行トノ間ニ入ルヘキノ報告誤　朝鮮總督府書記官

○彙報

○官廳事項

○智利國公使館外交官補著任　オスカル、サーヴェドラ（Oscar Saavedra）及アントニオ、キンド（Antonio Kind）孰モ在本邦智利國公使館外交官補ニ任命セラレ著京セシ旨同國公使ヨリ本月二十一日附ヲ以テ通知アリ

○官吏發著　曩ニ京都府下ヘ出張ノ內匠寮技師山本直三郎ハ一昨二十八日歸京◎調度寮主事齋藤易ハ昨二十九日出發京都及名古屋ヘ出張セリ
曩ニ仙臺稅務監督局管內ヘ出張ノ大藏書記官篠崎昇ハ本月二十六日歸京セリ
曩ニ東京及演習地ヘ出張ノ押上旅順要塞司令官ハ本月二十一日歸著セリ

警察

○出火　東京府及群馬縣ニ於ケル出火左ノ如シ
東京府　一昨二十八日午後七時七分東京市下谷區入谷町百九十番地ヨリ出火工場全燒、半燒各一棟
同時三十五分鎭火原因過失ナリ
群馬縣　本月二十五日午後二時三十分群馬郡國府村大字北原村ヨリ出火全燒十一戶原因過失ナリ

○陸海軍

○學生退校　陸軍大學校學生左記四十九人卒業、二人修業ニ付キ昨二十九日孰モ退校セリ（陸軍省）

卒業者

陸軍騎兵大尉	恒久王
陸軍步兵大尉	神村正斌
陸軍工兵大尉	長尾總次
陸軍步兵大尉	馬場鍈江
陸軍砲兵大尉	記録勇助
陸軍步兵大尉	淺田良逸
陸軍步兵大尉	水町竹三
陸軍步兵大尉	井上繁
陸軍步兵大尉	厚東篤太郎
陸軍砲兵大尉	岩尾惟文
陸軍步兵大尉	星埜文一郎
陸軍工兵大尉	若山善太郎
陸軍步兵大尉	嶋田良一
陸軍步兵大尉	友森榮治郎
陸軍騎兵大尉	佐藤榮樹
陸軍騎兵大尉	川崎次郎
陸軍砲兵大尉	渡邊良三
陸軍步兵大尉	杉山元
陸軍砲兵大尉	畑俊六
陸軍步兵大尉	毛內靖胤
陸軍步兵大尉	岩倉正雄
陸軍步兵大尉	深見新之助
陸軍步兵大尉	山本松雄
陸軍步兵大尉	小倉可夫
陸軍步兵大尉	能村修
陸軍步兵大尉	能村久次郎
陸軍步兵大尉	小磯國昭
陸軍步兵大尉	二宮治重
陸軍步兵大尉	香川俊一
陸軍砲兵大尉	中根壽郎
陸軍騎兵大尉	梅崎延太郎
陸軍步兵大尉	三宅光治
陸軍步兵大尉	福井重記
陸軍步兵大尉	廣瀨猛
陸軍步兵大尉	羽藤辰一
陸軍輜重兵大尉	飯田恒次郎
陸軍步兵大尉	中村濱作
陸軍步兵大尉	清水喜重
陸軍步兵大尉	西尾壽造
陸軍步兵大尉	兒玉友雄
陸軍步兵大尉	武田額三
陸軍步兵大尉	角田政之助
陸軍騎兵中尉	橋本虎之助
陸軍步兵中尉	森下千一
陸軍步兵中尉	三宅一夫
陸軍步兵中尉	岩橋次郎
陸軍步兵中尉	山崎定義
陸軍步兵中尉	長谷部照俉
陸軍騎兵中尉	土屋義幹

修業者

陸軍步兵大尉	伊藤眞鋒
陸軍砲兵大尉	厚東芳次郎

○儀仗兵歸著　曩ニ儀仗兵トシテ宇治山田市ヘ出張ノ步兵第五十一聯隊ノ一中隊ハ本月二十四日歸著セリ（陸軍省）

○所在不明徵兵終決處分未濟者　明治四十三年ニ於テ生シタル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者左ノ如シ（秋田縣）

本籍地	氏名	生年月日
平鹿郡淺舞町淺舞四二八番地	鈴木助松	明治二三、二、二〇
同八澤木村八澤木一六四番地	守屋淺五郎	二三、一一、六
同角間川町一九〇番地	寺田鶴藏	二三、一〇、一〇
同增田町增田三四一番地ノ二	阿部丹次郎	二三、八、二一
同横手町前鄕一三番地ノ內四	西風万藏	二三、四、二一
同同前鄕字三井寺三四番地	平澤政二	二三、二、二〇
仙北郡横澤村中里乙三番地	伊藤八十吉	二三、六、二一
同金澤町金澤中野西法寺一〇五番地	半田辨藏	二三、一、二三
同飯詰村飯詰三番地	栗澤才一郎	二三、一〇、一五
同藤木村藤木一八八番地	武田久米藏	二三、二、二八
同同二四九番地	加藤寅吉	二三、三、二三
同強首村寺舘尻引六三番地	田口勇治	二三、一、二〇
同荒川村荒川三三六番地	阿部熊治	二三、八、一七
同同上淀川七四番地	山谷三郎	二三、六、二五
同大川西根村蛭川字屋敷二三四番地	田口忠五郎	二三、六、一〇
同藤木村藤木二五番地	大坂純三	二三、一、一七
同大曲町大曲三〇二番地	小野地周太郎	二三、四、二三
同刈和野町四一番地	高橋貞吉	二三、一、二
河邊郡新屋町百三段字後田一三三番地ノ一	宮田堅造	二三、一一、八
秋田市下長町一	鈴木源之助	二三、三、一三
同龜ノ丁虎ノ口堀反新町五	江畑堅次郎	二三、一〇、一五
同保戸野表鐵砲町二九	嵯峨清藏	二三、一一、二三
南秋田郡船川港町比詰四一	原田與市	二三、四、一五
同土崎港町寺內內一二一	中島粲五郎	二三、二、一〇
同同旭川無	播磨屋市五郎	二三、四、一
同同相染新田一九〇	佐藤勘治郎	二三、五、五
同下新城村小友五二	齋藤金治郎	一〇、六、七
同金足村浦山字沛山八三	伊藤三治	二三、一、一三
同內川村淺見內二八	松橋市五郎	二三、五、二九
同五城目町四六三ノ內一三	高久金治	二三、二、一五
同三六七	西澤定吉	二三、五、二
同上井河村八田大倉字南壺一九一	佐藤金二	二三、一、二〇
同船越村無	鈴木吾市	二三、六、一八

第8233号　本文

同潟西村角間崎字百目木五三	渡邊力藏	二三、三、六
同脇本村脇本一五八ノ內一	天野嶽治	二三、六、二
同五里合村神谷一七	二田清吉	二三、一二、一三
同天王村天王字不動塞八三	櫻庭辰二	二三、五、六
同同乙四四六	櫻庭宇一郎	二三、六、二八
同同二〇七	伊藤彌市	二三、一、一七
同南磯村本山門前無	小玉傳之助	二三、一〇、二五
山本郡能代港町能代町五一	勝長久三郎	二三、三、一一
同同大町二六番地ノ內三番	黑澤春松	二三、一〇、一九
同鵜川村鵜川二三七	進藤四方司	二三、六、二〇
同森岳村二七九	石川銀之助	二三、九、一
同金岡村志戸橋一二	石井長三郎	二三、三、一七
同藤琴村藤琴一二七	小山欽五郎	二三、七、一
同澤目村日名潟一七四	高田佐市	二三、七、二三
北秋田郡阿仁合町小澤鉱山字小澤七八	佐藤虎之助	二三、八、二七
同大館町東大館六九九番地內二	三澤豐吉	二三、二、七
同同六七	武石富藏	二三、一〇、一八
鹿角郡錦木村末廣六六ノ一	安保三藏	二三、一、一〇
同小坂村小坂字杉澤九六	藤島留吉	二三、一〇、二八

○所在不明徵兵終決處分未濟者異動　岐阜縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中轉籍セシ者左ノ如シ（岐阜縣）

轉籍地	元本籍地	氏名	生年月日
兵庫縣神戶市	岐阜市小熊	關谷喜三郎	明治七、一〇、一七
岐阜市栗矢田町二〇六三番地	羽島郡足近村市場七七番戶	岩田友一	二二、九、一
山縣郡岩野田村粟野二四四五番地ノ二	稻葉郡方縣村石谷九六番戶	河原吾市	二二、八、二七
揖斐郡池田村池野五一四番地ノ一	京都市上京區下立賣通室町	村田駒藏	一五、六、一
東京府豐多摩郡淀橋町	揖斐郡鶯村小衣斐	長沼醇一	二二、一一、一六
長野縣上伊那郡朝日村	本巢郡西鄕村小野三六番戶	和田久吉	四、一二、二〇
東京市小石川區諏訪町六番地	惠那郡本鄕村富田	大野利平	二二、五、二八

○不要徵兵終決處分者　北海道ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中徵兵處分濟、死亡ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（北海道廳）

本籍地	氏名	生年月日
松前郡福山町大字端立町九十一番地	小笠原豐三郎	明治二三、七、一
三石郡三石村大字蛯毛村無番地	今野正吉	一七、一〇、八

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
津輕	一一、二八	横濱		
富士	同	横須賀		
淀	同	吳		
高雄	同	館山		
千代田	一一、二八	臼杵		
見島	同	舞鶴		
伏見	同	岳州		
安藝	一一、二九		吳	廣島灣

○學事

○學位授與（昨二十九日ノ續）

學位記

秋田縣平民
正七位　鳥潟隆三

右論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ京都帝國大學京都醫科大學教授會ニ於テ其大學院ニ入リ定規ノ試驗ヲ經タル者ト同等以上ノ學力アリト認メタリ仍テ明治三十一年勅令第三百四十四號學位令第二條ニ依リ茲ニ醫學博士ノ學位ヲ授ク

論文審査要旨

一、男子ニ於ケル高位乃至高達直腸癌ノ合併抽出術ニ對スル追加（獨逸文）

著者ハ五名ノ患者ニ就キ臨床的記載ト其手術法トヲ揭ケ高位乃至高達直腸癌ノ外科的手術ニハ治毒上ニ根治的手術上ニ將タ又後療法上ニ合併法ニ據ルノ極メテ適切ニシテ合理的ナルヲ述ヘタリ其ノ手術式ハケニュー氏法ニ多少ノ改良ヲ加ヘタルモノニシテ次ノ如シトレンデレンブルグ氏體位ノ下ニ正中線ニ當リ腹壁ヲ切開シ必要ニ應シ左直腹筋ニ切創ヲ加フルカ或ハ之ヲ截斷ス直腸ヲ其ノ周圍ヨリ剝離シナ骨盤ノ深部ニ達シ之ヲ切斷シ腸骨窩部ニ人工肛門ヲ營爲ス直腸切斷ノ肛門端ハ氣體及ヒ液體ノ漏出ニ向ツテ確實ニ閉鎖シ終リ之ヲ沈降セシメ其ノ上部ニテ腹膜ヲ精密ニ縫合シ骨盤底ヲ被包ス腹壁縫合患者ヲ右側臥位トナシ兩下肢ヲ屈曲セシム肛門ヲ縫合ニ依リテ閉鎖シ後縫隙ヨリ進ンテ薦骨部ノ正中線ニ沿ヒ切開ヲ加フ必要ニ應シ尾閭骨ヲ切除ス今ヤ瘻狀ト爲リタル直腸ヲ其ノ腫瘍ト共ニ周圍ヨリ鈍性ニ剝離シ一切ノ疑ハシキ周圍組織ヲモ共ニ除去ス創口ヨリ「タンポン」綿紗ヲ挿入シ會陰薦骨部切創ヲ小ナラシムル爲ニ二三ノ縫口ヲナシ術ヲ終ル該手術ノ後半部卽チ會陰背方面ヨリノ操作ハビール氏脊髓痲醉ノ下ニ之ヲ二次的ニ行フモ可ナリ此場合ニハ坐骨直腸窩ノ排泄ヲ計ル可シ蓋シ大部分剝離ヲ受ケタル腸管ハ此部ニ沈下シ居ルカ故ナリト

著者ハ進ンテ合併術式施行ノ豫後ハ一般ニ殊ニ女子ヨリモ男子ニ不良ナルノ事實ヲ伊藤教授及ヒ國香、マヌエル、ダイヨン及ヒフェッス、シュロッフェルノ統計的報告ニ徵シクラスケ、キュムメル、ロッチル、ローレンツ、メーヨ諸家ノ說ヲ附キ然ル後殊ニ最近四年間ニ於テ著者カ伊藤教授ノ臨床ニテ得タル成績ニ基キ該術式ハ男子ニ在リテモ亦必スシモ不良ナルモノニ非サルコトヲ示セリ著者ハ更ニ該手術式ノ遠達成績ヲ三例ノ患者ニ檢査シタルニ手術直後ノ成績カ伊藤教授及ヒ國香ノ千九百〇四年ノ報告ニ豫想セラレタルカ如ク近年稍々見ル可キモノアルニ至リシニ反シ之カ遠達成績ハ未タ良好ナラサルヲ示シ之ヲ非合併的手術ノ遠達成績ニ比較スルニ稍々遜色アルカ如シト雖竜モ手術式ノ罪ニ歸ス可カラス更ニ前途ノ希望アルモノタルコトヲクラスケノ辭ヲ假リ來リテ說述セリ

最後ニ著者ハ最近獨逸國ニ於テハコッヘル教授ヲ始メトシバルデンホイエル、シュランゲ、マイエル、ローレンツ等ノ諸家ハ全然合併式ヲ顧ミサルカ或ハ未タ全ク之ヲ贊セス其ノ之ヲ採用スル者ト雖モ難廢ナル肛門ヲモ放棄ス可キヤ否ヤニ關シテクラスケ、ウィージンゲル、ウィツェル、ヴェンツェル、ポッペルト、ペーテルマン、フォンアイゼルスベルグ等ノ間ニ議論ノ上下アルノ際ニ當リ著者ハ斷乎トシテ之ヲ放棄ス可キヲ主張シ更ニ進ンテ著者等ノ術式ニ從テ顧慮スル所無ク十分ノ切除ヲ敢テシテサヘモ猶且ツ其ノ遠達成績ノ未タ良果ヲ得サルヲ揭ケタリ（終）

二、痔疾ノ本態ニ就テ（獨逸文）

本篇ハ(一)痔疾ノ本態ニ關スル見解ノ歷史的推移(二)痔疾ノ臨床上ノ定議(三)痔核ノ解剖學的所見(四)痔核ト血管腫トノ組織學上ノ比較(五)痔核ハ血管腫ナリヤ(六)痔核ハ靜脈瘤ニ他ナラサルヤ(七)健全ナリト思惟セラレタル肛門ノ臨床上及ヒ解剖學上ノ所見及ヒ(八)痔疾ノ本態ノ八項ヨリ構成セラレタル研究結果ノ報告ニシテ三箇ノ顯微鏡寫眞圖ト二箇ノ模型圖トヲ挿入シアリ本病ノ本態ヲ組織學上ヨリ斷定シタルモノナリ

今其要ヲ摘記スレハ抑モ本病ノ本態ハ古來ヨリ或ハ靜脈瘤ナリ或ハ血管腫ナリト理解セラレ前說最モ優勢ナリシカ千八百九十七年ラインバッハカ本病本態ハ眞正ノ腫瘍ニシテ良性ノ血管腫ナリトノ說ヲ再燃セシメ組織學的ニ證明セリト主張シテ以來多數ノ學者起ッテ贊否ノ聲ヲ放ツト雖未タ決セス著者ハ先ッ痔疾トハ臨床上ノ稱呼ニシテ痔出血、痔核及ヒ痔脫肛ノ三者ヲ主徵ト爲スト說キ一々其ノ特種ナル點ヲ列擧シ本病ノ診斷ヲ確實ナラシム次ニ十五名ノ痔核患者ヨリ切除シタル肛門輪ヨリ縱斷及ヒ横斷ノ多クハ連續切片ヲ作成シ鏡檢ノ結果ヲ記載セリ其ノ要點ヲ擧クレハ痔核患者ノ肛門輪ハ三ッノ主要ナル變化ヲ示ス(一)異常ニ大ニシテ形狀及ヒ壁ノ厚サノ種々ニ變化セル靜脈管(二)新舊種々ナル組織內溢血及ヒ其ノ二次的結果(三)種々ナル組織化ノ程度ヲ示セル靜脈血栓卽チ是ニシテ殊ニ靜脈系ニ就テハ纎細ナル組織學的記述ヲナシ同時ニ各所見ノ由テ來ル所以ニ就キ說明ヲ試ミタリ組織內溢血ニ關シテモ亦明カニ靜脈管壁ノ破裂ヲ證明シ且ツ破裂ノ狀態カ一種固有ナルコト

ヲ誘惹シ長期間ノ鬱血ニ適應シ來リタル靜脈管壁カ一朝急劇ニ起リ來リシ血行障礙ノ結果トシテ遂ニ破裂スル事アリシモノタラサル可カラスト斷定セリ之レ痔疾ノ病理上重要ナル一所見ナリ

著者ハ更ニ上述ノ變化ハ肛門周圍ニ於テ環狀ニ存在シ周圍ノ健康部トハ漸次無差別的ニ移行セルヲ認ムト雖病變存在範圍ノ緣點トモ見做ス可キノ部位ハ上方ハヘルマン氏直腸肛門線下方ハヒルトン氏白線ノ間ニ適合スルヲ認ム而シテ此局部ハ完全ナル粘膜カ皮膚ヘ移行スルノ部ニシテ上中部ニ於テハ粘膜筋層下半部ニ於テハ角様層ノ完全ナルモノヲ缺如セルカ故ニ先天的抵抗力薄弱部ト爲リ從テ上記ノ變化カ肛門部一般散蔓性ニ認メラル、ニモ拘ラス各種ノ所謂痔核ナルモノカ特ニ該局所ニ環狀ニ羅列シテ突隆シ得ル所以ノ一理由ヲ證明セリ此ニ於テ著者ハ肛門部ノ解剖學上ノ關係ト痔核ノ臨床上ノ所見ノ二三ノモノトノ間ニ一致アルコトヲ示セリ猶ホ著者ハ後章ニ於テ健康ナル肛門輪ニモ亦該關係ヲ認メ解剖學的所見ヲ詳記シ肛門周圍一定ノ區域カ痔核ノ好發部位タル所以ヲ理解セシメ之ヲ痔核帶(Zona haemorrhoidalis)ト命名セリ

著者ハ又タ病的變化ノ比較的單純ナルノ部ニテハ變化セル靜脈ハ同時ニ存在スル動脈管ノ隨伴靜脈ト見做シ得可キコトヲ連續切片ニテ認メ更ニ又タ彈力纖維配置ノ狀カ正常的靜脈管ノ型ト一致スルヲ確メ以テ痔核中ニ見ル變化セル靜脈ハ時ニ或ハ一見血管腫ノ觀ヲ呈スルコトアルモ決シテ新生物ト混同スヘカラサルノ據リ所タリ是レ亦本病ノ本態ヲ研究スルノ上ニ於テ重要ナル一事實ニシテ先人ノ未發ニ屬ス著者ハ更ニ痔核中ニ存在シ得ル動脈管ノ變化及ヒ新生靜脈管ノ如キハ或ハ溢血ノ或ハ鬱血ノ二次的變化ト見ル可キモノタルコトヲ論シ痔核ノ本態トハ直接關係アルモノニ非サルコトヲ示セリ而シテラインバッハノ所見ニ論評ヲ加ヘ靜脈新生ヲ目シテ新生物腫瘍性ナリトスル解釋ノ誤謬ナルコトヲ指摘セリ

痔核ノ主要變化ヲ諸種ノ血管腫及ヒ正常的ナル陰莖海綿狀體ト比較シタルニ二ツノ著明ナル事實ヲ見タリ卽チ(一)是等ノ血管壁中ニ在ル彈力纖維ハ正常的靜脈管乃至痔核中ノ靜脈管ニ於ケルカ如キ規則正シキ一定ノ排列ヲ爲サス(二)血管腫中ニ時ニ或ハ存在スル動脈管ハ決シテ靜脈管ノ隨伴ヲ示サスト著者ハ更ニ血管腫中ニ於ケル彈力纖維ノ排列ヲ詳記シ血管腫ノ種類ニ從テ血管新生作用ノ存否アルコトヲ示シ尙ホ血管腫ニ於テハ痔核ニ於テ見ル他ノ二大所見卽チ組織內溢血及ヒ血栓ノ殆ント皆無ナルコトヲ認メ以テ痔核ト血管腫トハ組織學上全然別種ノ病的變化ニ屬スルモノタルコトヲ立證セリ痔核ハ血管腫ナリヤノ項目ノ下ニ非炎症性血管新生ハ必スシモ血管腫ヲ意味セスト說キ痔核中ニ見ル血管ノ新生ト血管腫ニ見ル血管ノ新生トノ間ニハ根本的差別アルコトヲ論シ之ヲ判別ス可キ三ツノ要點ヲ揭ケ且ツ一般新生シタル血管ヲ決定スヘキ組織學上ノ根據ヲ示シタリ

痔核ハ靜脈瘤ニ他ナラストハ古來ヨリ知ラレタル一說ナルカ著者ハ之ニ對シ靜脈瘤ニ關スル主ナル前人ノ業蹟ヲ討究シ之ヲ自家ノ痔核中ニ見タル變化ト比較シテ痔核或ハ痔疾患者ノ肛門部ニハ其中ニ固有ナル靜脈瘤ノ存在ヲ確認スト雖痔疾ニ於ケル病變ハ之ヲ以テ盡シタリト爲ス可カラス痔核中ニ見ルカ如キ組織內溢血及ヒ血栓ノ二ツハ靜脈瘤ニ關スル從來ノ記載ニハ未タ嘗テ遭遇セサルヲ注意シ從テ「痔核ハ靜脈瘤ニ他ナラス」ト斷スル一般ノ解說ヲ以テ未タ盡サ、ル不十分ナル說ト認メ最近ノ痔核研究者カ血栓及ヒ溢血ノ二ツノ所見ニ重ヲ措サルノ觀アルヲ遺憾トセリ卽チ著者ノ意見ニ從ヘハ痔核中ニハ靜脈瘤ヲ含有スト雖痔核ト靜脈瘤トハ全然同一病變ニ非ス此間差別アルモノナリ

健康ト思惟セラレタル人ノ肛門ヲ臨床上ニ檢スルニ多クハ異常ニ擴張セル靜脈ヲ認メ往々痔疾患者ト同一ノ所見ヲ呈シ程度ニ於テ差アルノミナルコトヲ注目セリ是ニ於テ著者ハ更ニ進ンテ年齡一年一箇月ヨリ十四年二箇月迄ノ小兒十二名ニ就キ其ノ肛門部ヲ檢シタルニ年齡八年六箇月ノ一小兒ニ於テノミ小ナル血栓ヲ有セル一靜脈管ヲ認メタルノミニシテ他ノ十一名ニハ何等ノ變化ヲモ認メサリキ今ヤ是等ノ小兒ニ頗ル强力ノ深呼吸ト共ニ腹壓ヲ加ヘシメ其間肛門部ヲ檢スルニ痔核ノ發生ス可キ部位ニ於テ皆何レモ肛門周圍靜脈ノ怒張ヲ來シ殆ント凡テノ者ニ於テ明カニ靜脈瘤樣結節ヲ現ハシ來レリ其ノ所見カ痔核ノモノト異ルノ點ハ唯タ强弱ノ程度ノミナリ而シテ該所見ハ腹壓ヲ去ルト共ニ消退ス乃チ著者ハ一時的血行障礙ニ由リ健康ナル肛門周圍ニ全然一時的ノ痔核樣變化ヲ惹起セシメ得ルコトヲ知レリ著者ハ進ンテ生前痔疾ヲ知ラサル姙娠七箇月、生下、生後九十日、三箇月、五箇月、六箇月、十一箇月、一年六箇月、六年及ヒ六十五年ノ年齡ヲ算スル十箇ノ屍體ヨリ外見上何等痔核的變化ヲ認メサル肛門輪ヲ切除シ連續切片ニ就テ之ヲ檢査シ內痔靜脈叢ハ一種固有ノ造構ニシテ先天的不完全瓣膜ヲ有スルモノト理解シ得可ク從テ鬱血ニ依リ容易ニ靜脈瘤樣膨大ヲ呈シ得ルモノタルコトヲ認メ一年以下ノ小兒ニ於テハ靜脈管壁ノ異常肥厚部ヲ呈セサルモ年齡ノ進ミタルモノニテハ痔核ニ見ルト全ク同一型ノ諸種ノ靜脈管壁變化ヲ認メ得タリ

上來ノ如キ諸多ノ記載ヲ爲シタル後著者ハ本病ノ本態ヲ以テ在來ノ一說ノ如ク唯タ單ニ肛門ニ於ケル靜脈瘤ニ他ナラスト斷スルコトヲ避ケ下ノ如ク結論セリ曰ク「臨床上ニ三ツノ主ナル症狀ヲ有シ組織學上ニモ亦三ツノ主ナル變化ヲ示ス所ノ痔疾ナルモノハ肛門周圍殊ニ內痔靜脈叢ヲ中堅ト爲セル著者ノ所謂痔核帶ニ於ケル慢性ニシテ且ツ時々急劇ニ發起スル所ノ血行障害ノ結果ニ過キス」而シテ從來痔核ヲ以テ單ニ或ハ靜脈瘤或ハ皮下溢血或ハ血栓或ハ血管乃至血管壁構成織ノ增殖ナリト說ケルハ眞箇ノ本態ノ斷片的觀察ニ他ナラスト(終)

三、痔疾ノ原因ニ就テ(邦文)

本病ノ本態ヲ以テ血管腫トナス學者ノ如キハ敢テ問ハス其ノ之ヲ鬱血ニ歸スル者ト雖之カ原因ニ就テハ多數ノ學者ハ主トシテ門脈系ノ血行障碍ニ重ヲ措クモ未タ決セサルナリ著者ハ先ツ原因ト素因トヲ區別シテ各々其ノ概念ヲ揭ケ次ニ痔疾ノ臨床上ノ所見ヲ述ヘ以テ所謂高位痔核ノ存在ヲ否定セリ區別ノ要點ハ所謂高位痔核ハ發生ノ部位不規則ニシテ毫モ環狀ノ羅列ヲ示サス病變ハ粘膜自己ニ位置シ健康ナル粘膜下ニ在ルコト眞正痔核ノ如クナラス所謂高位痔核ハ多クハ有莖ナルニ反シ眞箇ノ痔核ハ基底廣クシテ何等莖ヲ有セス高位痔核ナルモノヨリスル出血ハ徐々ニシテ排便作用ト何等密接ノ關係無シ從テ出血ハ必スシモ新鮮ニ非ス且ツ粘液或ハ糞便ト密ニ混在ス等ノ諸點ナリモシ是等區別ノ點ヲ無視スレハ從來消化管ニ於ケル靜脈瘤ノ報告ハ皆凡テ高位痔核ト目セラル、ニ至ラント說キテ眞箇ノ痔核ヲ嚴密ニ診斷ス之ヨリ進ンテ痔疾ニ於ケル臨床上ノ他ノ事實トシテ本病ハ明白ニ女子ニ於ケルヨリモ男子ニ於テ多ク現ハル、コトヲ說キ十歲以下ノ小兒及ヒ六十歲以上ノ老人ニ現ハル、コトノ稀ナルヲ述ヘ人種ト本病トノ間ニ何等カノ關係アルモノトスレハ人種其ノモノ、先天的內因ヨリモ寧ロ人種ニ固有ナル習慣風俗ト生活狀態ノ如何トニ歸ス可シト論シ姙娠、腹腔內腫瘍、心、肺、肝臟等ノ諸疾患乃至膽石ト本病トノ間ニモ亦必スシモ關係無キコトヲ說キ斯クノ如ク古來ヨリ本病發生ノ主因ナルカ如ク目セラレシ門脈系統鬱血說カ毫モ事實ト一致セサルヲ以テ ラインバッハ、グンケル、ロッテルノ輩ハ終ニ本病ノ本態說ヲ變更シ鬱血トハ何等ノ關係無キ靜脈腫(新生物)說ヲ再興シ來リ之ニヨリ古來ヨリ勢力ヲ占メタリシ痔疾原因說(門脈系ノ鬱血)ト臨床上ノ事實トノ間ニ橫ハレル矛盾ヲ除去セント試ミタリト說ケリ著者ハ次ニ健康ナル肛門部及ヒ痔核ノ解剖學的所見ヲ述ヘ本病ノ本態ハ「肛門部內痔靜脈叢ニ於ケル慢性ニシテ且ツ時々急遽ニ起リ來ル血行障害ノ結果ニ過キス」ト斷言シ而シテ後チ斯ノ如キ血行障害ヲ起シ得ル原因トシテ門脈系ノ鬱血ヲ主トスルモノアレトモ內痔靜脈叢ハ門脈空靜脈兩系ニ連リ此間ニ介在シ且ツ此程ニ於テ血行ヲ絕對的一定方向ニノミ指定スヘキ完全ナル瓣膜ヲ缺クカ故ニ門脈系ニ鬱血アレハ血液ハ內痔靜脈叢ヲ通過シテ空靜脈系ニ注ク可シト說キテ此場合强烈ナル鬱血ノ不可能ナルヲ論シタリ又タ肛門括約筋ノ異常收縮ヲ原因トナスモノアレトモ之ヲ貫通スルモノハ唯タ一小部ノミニシテ內痔靜脈叢ノ血液ハ猶ホ他ニ三種ノ靜脈主幹ニヨリテ排出セラル、コトヲ示シ且ツ痔核中ニ見ルカ如キ靜脈管ノ破裂ハ之ノミヲ以テ發起スルニ足ラスト說キタリ又タ假リニ空靜脈系ニノミ鬱血アルモノトスルモ血液ハ內痔靜脈叢ヲ通過シテ門脈系中ニ其ノ通路ヲ求メ得ルカ故ニ是モ亦本病ノ原因トナスニ足ラスト說キ然ラハ本病ノ原因トシテ來ル所ノ血行障害ハ門脈空靜脈ノ兩系統ニ亙リ同時ニ發起スルモノニシテ且ツ時々急遽ニ現ハレ來ルモノタラサル可カラス以上ノ條件ヲ滿足セシメ得ルモノハ獨リ之ヲ「强力ナル排便作用」ニ求ム可ク之ヲ措キテ他ニ適當ナルモノヲ見出ス可カラスト論斷セリ著者ニ從ヘハ是レ卽チ本病ノ原因ナリ

以上ノ說ニ基キテ著者ハ從來ノ原因說ニテハ說明ニ困難ナル一二ノ事實ヲ解說セリ卽チ本病カ女子ニ少クシテ男子ニ多キハ女子ニ在リテハ骨盤外口廣濶ニシテ且ツ膣ノ在ルアリ內痔靜脈叢ハ直腸膣隔壁ニヨリテ更ニ廣大ナル領域ヲ占ムル子宮及膣ノ靜脈叢ニ交通セルカ故ニ如何ニ强力ナル排便作用ヲ爲スモ到底男子ノ如ク十分ナル血行障害ヲ骨盤橫隔膜ヨリ以下ノ直腸部ニ起シ得サルカ爲ナラント說ケリ又タボアスハ長期間ノ下痢ハ便祕ト同樣ニ本病ヲ誘致シ或ハ之ヲ增惡セシムルノ事實ヲ認メ以テ不可解ト爲セリ是レ本病ノ原因ヲ以テ單ニ門脈系ノ障害乃至ハ硬固ナル糞塊ノ機械的作用ニノミ歸セント欲スル者ノ言ニシテ敢テボアスハ一人ノ疑團ニ止ラサルナリ今ヤ著者ノ强力ナル排便

作用說ヲ適用スル時ハ其ノ便祕タルカ下痢タルカヲ問フハ全然枝葉ノ見解ニシテ要ハ何レノ場合ニ於テモ數次努力スル所ノ排便作用ニ歸著スルヲ見出ス可キナリト論セリ最後ニ著者ハ自家ノ研究ニ由リテ得タル事實ニ基キ綜合的ニ本病ノ發生增惡及ヒ自然治癒ノ經路ヲ模型的ニ記述シ以テ本病ノ原因(强力ナル排便作用說)ノ基礎ヲ側面ヨリ確乎タラシメム可ク力メタリ(終)

四、有髓末梢神經纖維ノ構造ニ就テ(邦文)

本篇ハ(一)緖言(二)檢査方法提要(三)檢査方針(四)固定法(五)爬截標本製作法(六)染色法(七)神經纖維ノ顯微鏡的所見—第一一般組織中ニ含マレタル有髓末梢神經纖維—第二脊髓斷面ニ於ケル前根後根—第三直接ニ切リ出シタル神經纖維束主幹—第四保存的爬截標本—第五新鮮ナル神經纖維—第六新鮮ナル神經纖維ノ種々ナル試藥ニ對スル反應—(八)所見概括(九)結論ノ九項ヨリ成リ之ニ四箇ノ顯微鏡寫眞圖及ヒ二十九箇ノ顯微鏡標本寫生圖ヲ添附シ有髓末梢神經纖維ノ構造ニ關スル著者ノ所見ト所說トヲ記述セルモノニシテ其大要ヲ記セハ材料トシテハ人、犬、金線蛙等ノ主トシテ坐骨神經ヲ或ハ生活中或ハ死後一定時中ニ之ヲ採取シ固定ニ向ツテハ「フォルマリン」「オスミウム」酸、ラモニカハル氏液等ヲ使用シ染色ニハ「ヘマトキシリン、エオジン」及ヒ著者ノ枸櫞酸鐵「ヘマトキシリン」法等ヲ用ヒ新鮮ナル神經ノ種々ナル藥液ニ對スル變化ヲ檢センカ爲ニ使用シタルモノハ「キシロール」、「アニリン」油、エスバハ氏液等ナリ以上ノ方法ニヨリ檢シタル結果ニヨレハ有髓末梢神經纖維ノ髓鞘部ハ一定ノ部ニ於テ「オスミウス」酸ニテ特ニ深黑ニ著色シ得ル一種ノ物質ヲ以テ片節ニ分レ居リ軸索ノ表面モ亦此部ニ於テ殊ニ强固ニ之ト連結シ居ルコトヲ認メタリ又タ極メテ新鮮ナル神經ニエスバハ氏液ヲ注ク時ハ髓質部ニモ軸索部ニモ規則正シキ顆粒ヲ示シ片節的形狀ヲ示スコトヲ認メタリ又タ新鮮ナル神經ヲ先ツ「キシロール」ニテ處理シ後チ之ヲ酸性「フクシン」ヲ加ヘタル「オスミウム」酸水溶液中ニ投シ標本ト爲シテ檢スル時ハ明カニ連珠樣形ヲ示シ得ルコトヲ記述セリ(終)

以上論文ハ學術上有益ニシテ島潟隆三ハ醫學博士ノ學位ヲ授與セラルヘキ資格ヲ有スルモノト認定ス

(完)

○講師囑託 京都帝國大學福岡醫科大學ニ於テ今般田村於兎ニ講師ヲ囑託セリ(文部省)

○賞品授與 長崎醫學專門學校ニ於テ同校規則第三章第十條ニ依リ本月二十六日醫學科卒業生德光美福、黑木操三、木村照一及藥學科卒業生赤松幹一ニ銀側時計各々一箇宛ヲ賞與セリ(文部省)

○財政

○製造貨幣試驗報告 明治四十二年度製造貨幣試驗ノタメ大藏大臣造幣局ニ出張本月十四日同局ニ於テ執行セル供試貨幣ノ量目及品位試驗ノ結果左ノ如シ(大藏省)

明治四十二年度製造貨幣量目試驗報告

明治四十二年度製造貨幣ノ內試驗ニ供スル爲メ備ヘ置キタル貨幣中ヨリ本日大藏大臣閣下ノ選取ニ係ル各種貨幣ヲ秤量スルコト次ノ如シ

二十圓金貨三箇十圓金貨三箇ハ各一箇每ニ之ヲ秤量セリ又別ニ二十圓金殘餘千七百七十二箇ノ內千箇ヲ十圓金殘餘千四百四十七箇ノ內千箇ヲ各集合シテ秤量シ又五十錢銀總數一万八箇ノ內一万箇ヲ千箇每ニ二十錢銀總數七千五百五箇ノ內七千箇ヲ千箇每ニ十錢銀總數一万六箇ノ內一万箇ヲ千箇每ニ各集合秤量セリ其結果ハ別表ノ如ク孰レモ量目公差ノ內ニアリ

明治四十三年十一月十四日

造幣局技師工學博士 甲賀宜政
造幣局技師 山縣修
造幣局技師 川浪虎太郎
造幣局技師 廣瀨亞夫

(別表)

明治四十二年度供試貨幣量目試驗表

一箇每ニ秤量シタル分

種類	番號	製造ノ年月日	量目「グラム」	貨幣法ノ量目「グラム」	公差「グラム」
二十圓金	第一	明治四十二年十月十六日	一六・六六六五	一六・六六六五	〇・〇三二四〇
同	第二	同年十二月八日	一六・六七一八	一六・六六六五	〇・〇三二四〇
同	第三	同四十三年三月一日	一六・六五一〇	一六・六六六五	〇・〇三二四〇
十圓金	第一	同四十二年六月二十二日	八・三四一二	八・三三三三	〇・〇二一六九
同	第二	同年八月六日	八・三二四五	八・三三三三	〇・〇二一六九
同	第三	同四十三年二月十七日	八・三三三〇	八・三三三三	〇・〇二一六九

集合シテ秤量シタル分

種類	箇數	量目（匁）	千枚ノ量目（匁）	千枚ノ貨幣法量目（匁）	千枚ノ公差（匁）
二十圓金	一、〇〇〇	四、四四四・四〇	四、四四四・四〇	四、四四四・四〇	〇・八三
十圓金	一、〇〇〇	二、二二二・一七	二、二二二・一七	二、二二二・二〇	〇・六二
五十錢銀	一、〇〇〇	二、六九九・七七	二、六九九・七七	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、七〇〇・〇二	二、七〇〇・〇二	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、七〇〇・〇七	二、七〇〇・〇七	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、七〇〇・三二	二、七〇〇・三二	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、六九九・九三	二、六九九・九三	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、六九九・九二	二、六九九・九二	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、六九九・八〇	二、六九九・八〇	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、七〇〇・〇三	二、七〇〇・〇三	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、六九九・七五	二、六九九・七五	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
同	一、〇〇〇	二、六九九・八五	二、六九九・八五	二、七〇〇・〇〇	一・〇八
二十錢銀	一、〇〇〇	一、〇七九・九五	一、〇七九・九五	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
同	一、〇〇〇	一、〇七九・八二	一、〇七九・八二	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
同	一、〇〇〇	一、〇七九・八三	一、〇七九・八三	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
同	一、〇〇〇	一、〇七九・六八	一、〇七九・六八	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
同	一、〇〇〇	一、〇七九・九五	一、〇七九・九五	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
同	一、〇〇〇	一、〇七九・九〇	一、〇七九・九〇	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
同	一、〇〇〇	一、〇八〇・〇〇	一、〇八〇・〇〇	一、〇八〇・〇〇	〇・六四
十錢銀	一、〇〇〇	六〇〇・〇七	六〇〇・〇七	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・八二	五九九・八二	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・八四	五九九・八四	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・八二	五九九・八二	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・八〇	五九九・八〇	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・七〇	五九九・七〇	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・八〇	五九九・八〇	六〇〇・〇〇	〇・五六
同	一、〇〇〇	五九九・七五	五九九・七五	六〇〇・〇〇	〇・五六

明治四十二年度製造貨幣品位試驗報告

明治四十二年度製造貨幣ノ內試驗ニ供スル爲メ備ヘ置キタル貨幣中ヨリ本日大藏大臣閣下ノ選取ニ係ル各種貨幣ヲ試驗スルコト次ノ如シ

二十圓金三箇十圓金三箇ハ各一箇每ニ之ヲ試驗セリ又別ニ二十圓金十圓金各千箇ヲ集合鎔解シテ棒トナシ此棒ヨリ小片ヲ切取リ之ヲ試驗シ又五十錢銀二十錢銀十錢銀各千箇ハ集合鎔解ノ上汲取片ヲ彈粒シテ之ヲ試驗セリ其結果ハ別表ノ如ク孰レモ品位公差ノ內ニアリ

明治四十三年十一月十四日

造幣局技師工學博士 甲賀宜政

(別表)

明治四十二年度供試貨幣品位試驗表

種類	番號	製造ノ年月日	品位千分中	貨幣法ノ品位千分中	公差
二十圓金	第一	明治四十二年十月十六日	九〇〇・二	九〇〇・〇	一・〇

第8233号 本文

同	第二	同年十二月八日	九〇〇・一	九〇〇・〇	一・〇
同	第三	同四十三年三月一日	八九九・八	九〇〇・〇	一・〇
十圓金	第一	同四十二年六月二十二日	八九九・九	九〇〇・〇	一・〇
同	第二	同年八月六日	九〇〇・〇	九〇〇・〇	一・〇
同	第三	同四十三年二月十七日	九〇〇・〇	九〇〇・〇	一・〇
二十圓金	(鎔解シテ棒トナシ此棒ヨリ切取リタル試驗片)		八九九・九	九〇〇・〇	一・〇
十圓金	(同上)		九〇〇・〇	九〇〇・〇	一・〇
五十錢銀	(鎔解中坩堝ヨリ汲取リタル試驗片)		八〇〇・〇	八〇〇・〇	三・〇
二十錢銀	(同上)		八〇〇・〇	八〇〇・〇	三・〇
十錢銀	(同上)		七二〇・〇	七二〇・〇	三・〇

明治四十二年度製造韓國貨幣量目試驗報告

明治四十二年度製造韓國貨幣ノ內試驗ニ供スル爲メ備ヘ置キタル貨幣中ヨリ本日大藏大臣閣下ノ選取ニ係ル各種貨幣ヲ秤量スルコト次ノ如シ

二十圓金三箇ハ一箇毎ニ秤量セリ又二十錢銀總數千一箇ノ內千箇ヲ十錢銀總數千二百五十一箇ノ內千箇ヲ白銅貨總數四百十四箇及一錢青銅總數千九箇ノ內千箇ヲ半錢青銅千一箇ノ內千箇ヲ各集合秤量セリ其結果ハ別表ノ如シ

明治四十三年十一月十四日

造幣局技師工學博士 甲賀 宜政
造幣局技師 山縣 修
造幣局技師 川濱 虎太郎
造幣局技師 廣瀨 亞夫

(別表)

明治四十二年度供試韓國貨幣量目試驗表

一箇毎ニ秤量シタル分

種類	番號	製造ノ年月日	量目(グラム)	貨幣條例ノ量目(グラム)
二十圓金	第一	明治四十三年三月十一日	一六・六六五〇〇	一六・六六六六五
同	第二	同年同日	一六・六六六〇	一六・六六六六五
同	第三	同年同日	一六・六六五二五	一六・六六六六五

集合シテ秤量シタル分

種類	箇數	量目(匁)	千枚ノ量目(匁)	千枚ノ貨幣條例量目
二十錢銀	一、〇〇〇	一、〇八〇・〇〇	一、〇八〇・〇〇〇	一、〇八〇・〇〇〇
十錢銀	一、〇〇〇	六〇〇・〇〇	六〇〇・〇〇〇	六〇〇・〇〇〇
五錢白銅	四一四	五一五・〇〇	一、二四三・九六	一、二四四・一〇
一錢青銅	一、〇〇〇	一、一二〇・〇〇	一、一二〇・〇〇	一、一二〇・〇〇〇
半錢青銅	一、〇〇〇	五六〇・〇八	五六〇・〇〇八	五六〇・〇〇〇

明治四十二年度製造韓國貨幣品位試驗報告

明治四十二年度製造韓國貨幣ノ內試驗ニ供スル爲メ備ヘ置キタル貨幣中ヨリ本日大藏大臣閣下ノ選取ニ係ル各種貨幣ヲ試驗スルコト次ノ如シ

二十圓金三箇ハ一箇毎ニ之ヲ試驗セリ又二十錢銀十錢銀各千箇ハ集合鎔解ノ上汲取片ヲ彈粒シテ之ヲ試驗セリ其結果ハ別表ノ如シ

明治四十三年十一月十四日

造幣局技師工學博士 甲賀 宜政

(別表)

明治四十二年度製造韓國貨幣品位試驗表

種類	番號	製造ノ年月日	品位千分中	貨幣條例ノ品位千分中
二十圓金	第一	明治四十三年三月十一日	九〇〇・〇	九〇〇・〇
同	第二	同年同日	九〇〇・一	九〇〇・〇
同	第三	同年同日	八九九・九	九〇〇・〇
二十錢銀	(鎔解中坩堝ヨリ汲取リタル試驗片)		七九九・九	八〇〇・〇
十錢銀	(同上)		七一九・七	七二〇・〇

○產業

○第一回函館區外八郡聯合馬匹共進會審査概況

第一回函館區外八郡聯合馬匹共進會審査概況左ノ如シ(馬政局)

第一回函館區外八郡聯合馬匹共進會ハ去月十七日ヨリ二十一日ニ至ル五日間北海道山越郡八雲村ニ開催セリ審査ヲ受ケタル馬匹ハ牡十九頭、牝三十四頭、計五十三頭ニシテ之ヲ種類ニ分テハ內國產洋種三十一頭、雜種二十二頭更ニ之ヲ年齡ニ區別スレハ二歲二十三頭、三歲二十一頭、四歲八頭、五歲一頭ニシテ悉ク聯合管內產出ノモノタリ產馬獎勵規程ニ依リ本局ヨリ褒賞ヲ授與セル馬匹及出陳馬匹審査要領左ノ如シ

第一回函館區外八郡聯合馬匹共進會授賞馬匹表

褒賞	名稱	種類	性	年齡	出陳人 住所	出陳人 氏名
一等賞	第二「アールジエー」	內國產洋種	牡	四十一年生	山越郡八雲村	鵜飼 直十郎
二等賞	歐傍	「アラブ」種	同	同	上磯郡知內村	長內 丑松
同	霧島	內國產洋種	牝	四十二年生	山越郡八雲村	武田 利太郎
同	東	同	同	四十一年生	同郡同村	大崎 增次郎
同	「オーデー」	內國產「アングロアラブ」	牡	四十年生	龜田郡桔梗村	武 彥七
同	「エキシルイ」	內國產洋種	牝	同	山越郡八雲村	安田 秀十
三等賞	花電	同	同	四十二年生	龜田郡桔梗村	武 彥七
同	第三千里	同	同	四十一年生	山越郡八雲村	近藤 文藏
同	北譽	同	同	同	上磯郡知內村	山本 五三郎
同	第四飛練	同	同	四十二年生	龜田郡桔梗村	武 彥七
同	如春	雜「トロツター」種	同	四十一年生	山越郡八雲村	岡島 粂次郎
同	占領	雜「サラブレツト」種	同	四十二年生	龜田郡龜田村	越田 竹藏
同	東雲	雜「トロツター」種	同	四十年生	瀨棚郡東瀨棚村	水野 金次郎
同	北海「ギドラン」	內國產「アングロアラブ」	牡	四十一年生	山越郡八雲村	杉立 正義
同	第三「ローマン」	內國產洋種	同	同	同郡同村	石川 錦一郎
同	「セントギアーランド」	同	同	四十二年生	龜田郡龜田村	佐々木 三太郎
四等賞	春勝	同	牝	四十年生	上磯郡知內村	山本 五三郎
同	勢力	同	同	四十二年生	瀨棚郡東瀨棚村	高田 淸次郎
同	第四「トランク井ール」	同	牡	四十一年生	函館區	上草 熊五郎
同	第二楓	同	同	同	山越郡八雲村	小寺 毅
同	第三初蕾	同	同	同	龜田郡七飯村	小澤 嘉右衛門
同	第三「セントホールスチナ」	同	同	四十二年生	龜田郡桔梗村	武 彥七
同	第二千里	同	牝	四十年生	山越郡八雲村	加藤 竹次郎
同	「ポツプ」	同	同	四十一年生	瀨棚郡東瀨棚村	佐々木 久吉
同	天星	同	牡	四十二年生	山越郡八雲村	林 熊之助
同	青柳	雜「トロツター」種	同	四十一年生	同郡同村	木村 吉之助
同	第三初花	同	牝	四十二年生	同郡同村	市岡 文彥
同	光星	內國產洋種	牡	同	同郡同村	伊東 松太郎
同	北上	同	同	四十年生	上磯郡知內村	上山 長兵衛
同	谷風	雜「アングロアラブ」種	牝	四十二年生	山越郡八雲村	小川 林之右衛門

(備考) 一等賞ハ金牌及賞金三百圓、二等賞ハ銀牌及賞金二百圓、三等賞ハ銅牌及賞金百圓、四等賞ハ褒狀ナリ

出陳馬匹審査要領

出陳馬匹ハ其役種乘用ニ屬スヘキモノ四十二頭、輕輓馬用ニ屬スヘキモノ十一頭ナリ而シテ之ヲ通觀スルニ甚シク優良ト認ムヘキモノアラサルモ亦著シキ失格缺點アルモノナク概シテ馬格ノ齊一ナルハ斯業上一般ノ進步トシテ見ルヲ得ヘシ更ニ各馬ニ就キテ細檢スルニ血液進ミ美貌風采ノ揚レルノ事實アルモ軀幹ト四肢其釣合ヲ失シ飼養管理ノ方法宜シキヲ得ス就中運動ノ不充分ナルタメ四肢諸關節及蹄ノ發育ニ缺クル所アリ又役種ノ異ナルモノヲ相配シ產駒ハ何レノ役種ニ屬スルカヲ疑フ如キモノ少數アリ斯業者ハ須カラク此等ノ點ニ注意シ父母ノ選擇配合ヲ過ツナク殊ニ幼駒ノ運動馴練ニハ一段ノ注意ヲ加フルコトヲ要ス

○汽船「トロール」漁業

明治四十二年四月農商務省令第三號汽船「トロール」漁業取締規則ニ依リ許可證ヲ下付シタルモノ左ノ如シ(農商務省)

許可番號 第二十二號
住所 神戶市山本通四丁目百四十番屋敷ノ三
氏名 高橋鐵石
船名 惠比須丸
操業區域 東經百三十度以西ノ朝鮮海
許可期間 許可ノ日ヨリ三箇年
條件又ハ制限 (一)汽船煙突ノ上端ヨリ煙突ノ直徑ニ等シキ距離以下四呎ヲ白色其以外ハ全部黑色トシ白色部ノ中央兩舷側ニ許可證番號ヲ黑色ノ亞剌比亞數字ニテ表記スヘシ但シ一數字ノ大サハ高一呎幅七吋以上タルヘシ(二)操業ノ際在來ノ漁業ヲ妨害セサル樣注意スヘシ
許可年月日 明治四十三年十一月二十四日

○通運

○船舶出入數

橫濱、神戶、長崎、門司四開港ニ於ケル去月中ノ船舶出入數左ノ如シ(遞信省)

國籍	船種	入港 橫濱 船數	入港 橫濱 總噸數	入港 神戶 船數	入港 神戶 總噸數	入港 長崎 船數	入港 長崎 總噸數	入港 門司 船數	入港 門司 總噸數	出港 橫濱 船數	出港 橫濱 總噸數	出港 神戶 船數	出港 神戶 總噸數	出港 長崎 船數	出港 長崎 總噸數	出港 門司 船數	出港 門司 總噸數
日本	汽船	×一〇七	二四三、一二二	×八八四	五九七、三四三	×八五	六〇、三八〇	×二五八	二八一、六〇〇	×一二二	二七七、〇九四	×八九五	六一七、八一七	×八七	六七、二九五	×二五五	二七三、一一四
		四四	一九九、八七一	一四六	三七七、〇二七	五〇	一四二、一〇九	一六六	四一七、七七四	二四	一二六、四一二	一三五	三四四、四五五	五〇	一四二、一〇九	一六七	四二三、七二八
	帆船	×二九	六、二五一	×七二	七、二二九	×五	六五五	×五	五八四	×四六	七、〇七五	×五五	五、二八二	×三	五一九	×五	五八四
		二一	三、七五八	—	—	三	一九八	一	一五〇	三	二、八〇〇	—	—	二	一九五	一	一五〇
英國	汽船	三二	一六二、三一六	四〇	二一五、九四〇	一二	六四、八五三	三六	一七六、五九〇	三一	一五七、三三四	四二	二二五、五一四	一二	六四、八五三	三六	一七一、八四七
	〃	一	一、六九四	—	—	—	—	—	—	一	一、六九四	一	二、七〇三	—	—	—	—
米國	汽船	五	六一、九七六	七	七七、九三六	七	七八、九三九	—	—	五	六一、九七六	七	七七、九三六	七	七八、九三九	—	—
獨國	〃	六	三八、三七九	八	五四、四八五	三	二六、六六七	二	一〇、〇七四	四	二五、九二二	九	五九、六二九	三	二六、六六七	四	一七、七九六
佛國	〃	四	二一、九三三	八	四一、七八五	—	—	二	一一、五〇二	五	二六、〇七五	七	三五、六九三	—	—	二	一一、五〇二
諾國	〃	二	八、二六六	三	一〇、一三八	—	—	六	一九、七二三	一	三、八〇七	三	一〇、一三八	—	—	六	一九、七二三
瑞典國	〃	一	三、五〇六	—	—	—	—	—	—	一	三、四七八	—	—	—	—	—	—
澳國	〃	一	七、五八八	一	七、五八八	—	—	一	七、五八八	一	七、五八八	一	七、五八八	—	—	一	七、五八八
丁國	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	三、九五三
蘭國	〃	一	三、四七八	一	三、八七七	—	—	一	三、四一八	—	—	一	三、八七七	—	—	一	三、四一八
清國	〃	—	—	—	—	一	二、〇三五	—	—	—	—	—	—	一	二、〇三五	—	—
露國	〃	—	—	一	一、三六二	一三	四一、八八〇	二	九、五五三	—	—	—	—	一三	四一、八八〇	二	九、五五三
合計	汽船	二〇三	七五〇、四三五	一、〇九九	一、三八七、四八一	一七一	四一六、八六三	四七四	九三七、八二二	一九四	六八九、六八六	一、一〇〇	一、三八二、六四七	一七三	四二三、七七八	四七五	九四二、二二二
	帆船	五一	一一、七〇三	七二	七、二二九	八	八五三	六	七三四	五〇	一一、五六九	五六	七、九八五	五	七一四	六	七三四

(備考) 表中×印ハ內國航船ナリ本表ノ外開港港則施行細則第十八條ニ依リ出入港屆出省略ノ允許ヲ與ヘラレタルモノ橫濱港八十六艘、神戶港二十三艘、長崎港百六十艘、門司港百二十七艘アリ

○地方行政

○縣會 神奈川縣ニ於テ曩ニ開會ノ臨時縣會、市部會、郡部會ハ議事完了本月二十五日閉會シ引續キ同日通常縣會、市部會、郡部會ヲ開會セリ(神奈川縣)

○在外公館報告

○上海痘瘡週報 上海ニ於ケル痘瘡患者ニ關スル在同地帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ 本欄內參看 (本月二十六日 外務省)

第8233号 本文

日	炭種	噸
一六	撫順	三、六四〇
一八	「ホンゲー」	二、五〇〇
二一	同	一、八〇〇
二五	門司	四、二〇〇
二五	三池	六、三一〇
二五	門司	五、〇六六
二五	開平	二、〇〇〇
二五	同	二、〇〇〇
二七	若松	二、六〇〇
二七	唐津	五、五〇〇
二八	門司	一、八〇〇
二八	同	二、二〇〇
二八	「カーディフ」	一、〇〇〇
二九	撫順	二、七〇〇
二九	門司	五、三〇〇
三〇	「ボルネオ」	二〇〇
	合計	一〇四、八四七

各種炭別

炭種	噸
筑豐炭	四七、九〇九
三池	九、〇四〇
英炭	六、六〇〇
濠洲（廣東送）	五、五〇〇
唐津	五、五〇〇
「ホンゲー」	四、三〇〇
開平	四、〇〇〇
「ボルネオ」	二、〇〇〇
「ツーレン」（東京）	一、九〇〇

○香港石油販賣競爭狀態　香港ニ於ケル石油販賣競爭狀態ニ付キ同地駐在總領事代理領事船津辰一郎ヨリ本月十五日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

當地石油市場ハ「スタンダード」石油會社及「アジアチック、ペトロニアム」會社ノ兩分スル所ニシテ其最近數年間香港ヲ通シテ廣東及南淸各港ヘ輸出シタル高左ノ如シ

年次	米油（瓦）	「スマトラ」油（瓦）
千九百五年	二七、五二六、〇六七	三、六九八、二九三
千九百六年	二〇、一四〇、一〇七	二、二七九、〇八七
千九百七年	二〇、九九〇、〇二二	二、七一九、三四九
千九百八年	二三、二一八、五九一	三、四四二、五九七

右領中廣東、九龍、江門、北海各港ニ就キ各種石油ノ輸入比較ヲ見レハ左ノ如シ

港名	年次	米油（瓦）	「ボルネオ」油（瓦）	「スマトラ」油（瓦）	露油（瓦）	緬甸油（瓦）
廣東	一九〇六年	輸入一、七七三、九六一	一九三、九一九	輸入一、一四〇、七八一	—	—
同		「タンク」六、〇五九、六七一	—	「タンク」三、八三四、四九七	—	—
九龍	同	一四八、三七〇	—	二、一〇四、一六〇	九四九、三六五	二、九〇〇
北海	同	一、一三〇、七四五	—	九〇五、〇三五	—	—
江門	同	四六、五〇〇	—	二六〇、三八〇	—	—
合計		九、一五九、二四七	一九三、九一九	八、二四四、八五三	九四九、三六五	二、九〇〇
廣東	一九〇七年	輸入四、〇四九、五一九	輸入二一五、五四四	輸入一、一九九、九四〇	—	—
同		「タンク」五、四三三、二一五	「タンク」九八六、四一八	「タンク」三、七九六、四〇〇	—	—
九龍	同	一六九、八五五	—	一、一八七、二七五	六三九、〇六〇	—
北海	同	一、二四四、二四〇	—	二〇五、一九〇	—	—
江門	同	五六〇、七〇〇	—	二四九、一〇五	—	—
合計		一一、四五七、五二九	一、二〇一、九六二	六、六三七、九一〇	六三九、〇六〇	—
廣東	一九〇八年	七、一一九、二六七	二四八、五〇〇	五、〇六七、三七七	二四一、九七五	—
同		七、四一三、七九九	四二八、五〇〇	一、三三一、八一六	—	—
九龍	同	四五三、〇二〇	—	六〇四、一七五	—	—
北海	同	一、四二一、七四五	—	一三九、九五五	—	—
江門	同	七六三、〇三五	—	七〇七、六四〇	—	—
合計		一七、一七〇、八六六	六七七、一九七	七、八四〇、九六三	二四一、九七五	—

當地ノ商業區域内ナル三水、梧州、仙頭ノ各港海關表ニハ石油原産地別ナキヲ以テ正確ナル比例ハ明ナラサルカ前表ニ依ルモ「スタンダード」、「アジアチック」兩社ノ輸入額比例ヲ窺フニ足ルヘシ「スタンダード」商會ハ一昨年香港對岸ノ茘枝角（ライチーコック）ニ宏大ナル「タンク」ヲ增築シ「スマトラ」、「ボルネオ」油ノ販路ヲ蠶食スルニ努メ居リシカ過般兩社ニ於テ公然販賣同盟ヲ破リテ商戰ヲ開始シテヨリ以來兩社石油相場ハ今日マテ左ノ如ク下落セリ

日	單位	「スタンダード」Company印（弗 仙）	「アジアチック」Crown印（弗 仙）
九月末マデ	一箱	三・三九	二・九五
十一月一日	同	二・六〇	二・二六
同 二日	同	二・六〇	二・二六
同 三日	同	二・五五	二・二六
同 四日	同	二・五五	二・二六
同 五日	同	二・五〇	二・二六
同 六日	同	二・五〇	二・二六
同 七日	同	二・四五	二・二六
同 八日	同	二・四五	二・二六
同 九日	同	二・四〇	二・〇二六
同 十日	同	二・三〇	二・〇三
同 十一日	同	二・三〇	二・〇三
同 十二日	同	二・三〇	二・〇三
同 十三日	同	二・二〇	二・〇三
同 十四日	同	二・二〇	二・〇三
同 十五日	同	二・一五	二・〇〇
同 十六日	同	二・一五	一・九〇

兩社目下ノ意氣込ニテハ相場ハ幾何マテ低落スヘキヤ計ラレス

○香港綿絲市況　香港ニ於ケル綿絲市況（自去月二十八日至本月十一日）ニ付キ同地駐在總領事代理領事船津辰一郎ヨリ本月十二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（日本欄內參看）（外務省）

當二週間當地綿絲市況ハ前週ニ於テ豫期シタルニ反シ俄ニ活氣ヲ呈シタリ輸入業者ハ印度市場ニ於ケル綿價ノ上騰ト爲替ノ益〻好景氣トヲ見テ強氣ニナリタルヲ以テ買筋モ餘儀ナク之ニ應シ一弗乃至三弗方ノ高値ヲ以テ六千俵ノ取引ヲ見タリ市場ハ底意堅ク當週間ヲ終ヘタリ

重ナル綿絲ノ市價左ノ如シ

商標	番手	價（弗 仙）
Assur Veerjee	十手	一二七・五〇
Crown	十手	自一二二・〇〇 至一二四・五〇
China Mills	二十手	自一四七・五〇 至一四八・五〇
Currimbhoy	十二手	一三一・五〇
	十六手	一四一・〇〇
Dawn	十手	一二四・五〇
Gold Mohor	二十手	一四二・五〇
Indo-China M & R.	十二手	一四〇・五〇
Pubaney Mills M & R.	十手	一二九・〇〇
	十二手	一三三・五〇

各種綿絲ノ取引高左ノ如シ

番手	摘要	俵
六手	一弗乃至二弗高	三二五
八手	同	五〇
十手	上等品需要アリ	三、〇五四
十二手	恰好品ノミ取引アリ	一、〇七五
十六手		一五〇
二十手	一弗乃至三弗上値	一、五七五
合計		六、二二九

當期中入荷ハ香港揚ケ七千三百十四俵、上海送四千二百九十俵、南淸各地送二千俵ナリ
當週末在荷ハ未約定品二万八千俵、約定濟未引渡品二万九千俵ナリ

○新嘉坡石炭市況　新嘉坡ニ於ケル石炭市況ニ付キ同地駐在領事代理副領事近藤愿吉ヨリ本月十日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（去月二十五日本欄內參看）（外務省）

九月十六日ヨリ十月十五日ニ至ル一箇月間ノ當港ニ於ケル石炭市況概要左ノ如シ

（一）市況

市況ハ依然沈靜ニシテ特ニ取立テ云フヘキ程ノ變動ヲ見ス本期中ノ輸出入炭取扱高ハ之ヲ前期ニ比較スルニ輸出入共殆ト同樣ノ噸數ヲ取扱ヒ居レリ然ルニ本期末貯炭高前期末ニ比シ約一万噸餘ノ減少ヲ示セリ是レ各炭業者カ本月中ノ輸入炭ヲ出來得ル限手控ヘ七月以來當地船渠局貯炭場ニ溢ミタル大貯炭ノ荷捌ニ勉メタル結果ニ外ナラス兎ニ角貯炭ノ減少ハ當地各炭業者ニ取リテハ喜フヘキ事ト謂フヘシ

（二）輸入及引渡高

本期中各種石炭ノ輸入及引渡高左ノ如シ

炭種	輸入高（自九月十六日至十月十五日）噸	同上引渡高	十月十五日現在在荷高 噸
日本炭	二四、三四二	二三、〇八三	三六、五五二
英炭	—	一、五〇五	二、三一一
印度炭	五、七四三	九、五二四	一七、九九三
濠洲炭	二七〇	四、二三一	一五、八四〇
北淸炭	—	四二〇	六、〇四八
撫順炭	—	五四七	三、三七四
「ナタル」炭	—	六七	—
「ボルネオ」炭	三、〇六八	三、〇四六	三、二八八
「スマトラ」炭	三九	五〇〇	—
「コークス」（骸炭）	一九一	二一八	四四六
合計	三三、六五三	四三、一四一	八五、八五二

（三）相場及運賃

十月十五日ニ於ケル各種石炭ノ船乘價格及運賃左ノ如シ

炭種	船乘値段（弗 仙）	運	賃
日本炭	九・二五	日本—新嘉坡	弗 仙 二・四〇、二・五〇
英炭	一四・二五	英國—同	志 八見當
印度炭	八・二五	カルカッタ—同	「ルピー」三半
濠洲炭	一〇・〇〇	濠洲—同	志 片 八
「ナタル」炭	一〇・〇〇	ナタル—同	八 六
「ボルネオ」炭	八・二五	プロラウト—同	弗 仙 四 六
「スマトラ」炭	八・二五	パダン—同	二
北淸炭	八・五〇	山東省—同	二・八、九〇
撫順炭	八・四〇	大連—同	二・八〇

○觀象

○全國氣象　十一月二十三日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間變差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量 廿四時間	天氣
一	恒春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	澎湖島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石垣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	那覇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名瀨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	佐多岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	都井岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	鹿兒島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足摺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	高知	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	德島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	和歌山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	日御碕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	潮岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	大分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	多度津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	廣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	呉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岡山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	神戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	京都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐世保	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	佐賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	嚴原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	境	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	經ヶ岬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	舞鶴	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	岐阜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	濱松	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長津呂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沼津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横須賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	横濱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	熊谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	布良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	銚子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	八丈島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	父島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	筑波山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	飯田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	松本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	甲府	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	前橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	足尾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宇都宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	彦根	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	福井	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	伏木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	新潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	山形	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	加茂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	秋田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	水戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	金華山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	石卷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	水澤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宮古	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	龍飛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	青森	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	函館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	寿都	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	札幌	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇	十勝	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	宗谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	網走	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	釧路	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	根室	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	紗那	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大泊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	眞岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	敷香	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前日	釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	龍岩浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	旅順	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	營口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	奉天	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	天津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	芝罘	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	青島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	上海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	厦門	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	杭州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	南京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	漢口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	沙市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況　昨日午後遠州灘ニ顯レシ低氣壓ハ北東ニ進ミ伊豆七島ヲ通過シ今朝房總沖ニ在リ是カタメ房總附近ニハ一時曇天ト爲リ雨ヲ催シタル處アリ又揚子江ヨリ來リシ低氣壓ハ目下黃海ニ在リテ朝鮮ノ西岸ニ接近シツヽアリ九州及朝鮮ニテハ曇天ト爲リ朝鮮ノ西岸ニテハ雨ヲ催スニ至レリ然レトモ瀨戸內以東東北地方マテハ概シテ快晴ニシテ北海道ニテハ南ノ風吹キ曇天ノ處多シ

〔一七〕

○全國天氣豫報

自十一月二十九日午後六時至十一月三十日午後六時二十四時間ノ天氣豫報　二十九日發

第一區　北東ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第二區　北西ノ風、概ネ晴
第三區　第二區ニ同シ
第四區　北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第五區　第二區ニ同シ
第六區　第二區ニ同シ
第七區　北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雪模樣アリ
第八區　第二區ニ同シ
第九區　第七區ニ同シ
第十區　第二區ニ同シ

○東京地方天氣豫報　北西ノ風、晴

○東京氣象　十一月二十八日

項目		値
氣壓（海面ノ度）	平均	七六五・三粍
氣溫	平均	七・四度（平年ヨリ〇・八度低シ）
	最高	一二・二度
	最低	二・九度
濕度	平均	五九・九%
水蒸氣張力	平均	四・五粍
雲量	平均	六・九
日照時間		七・七時
風	平均速度	四・三米
	最大速度	七・〇米
	最多方向	北北西、北西
降水	總量	—粍
	一時間最大量	—粍
蒸發	總量	二・六粍
記事		朝霧、霜アリ、日暈顯ル

○地震　恆春、臺東ノ地震報告左ノ如シ

恆春　十一月二十九日　午前十一時二十五分十秒　弱　上下動アリ、時計止ル
臺東　同　午前十一時二十六分三十二秒　弱（震度弱キ方）　家屋動搖ス

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　鐵道院
事業ノ種類　線路施工基面扛上
起業地　山口縣都濃郡夜市村地內

右公告ス

明治四十三年十一月三十日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　大日本軌道株式會社
事業ノ種類　軌道敷設

第 8233 号 本文

第8233号 本文

起業地 熊本縣熊本市知足寺町、五十八組町、仲間町、下通町四丁目、鷹匠町、追廻田端町、花畑町、船場町上一丁目、鹽屋町裏二番町、鹽屋町、古城堀端町、新町一丁目、檜物屋町、宮内町、段山町、飽託郡島崎村、花園村、池田村地内

右公告ス

明治四十三年十一月三十日 内閣總理大臣 侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者 西三軌道株式會社

事業ノ種類 軌道敷設

起業地 愛知縣幡豆郡西尾町、三和村、碧海郡六ツ美村、額田郡福岡町、岡崎村地内

右公告ス

明治四十三年十一月三十日 内閣總理大臣 侯爵桂太郎

○廣告

○荷受人及荷送人不明荷物

左記荷物心當ノ向ハ當局ニ申出ヅヘシ若シ本公告後六箇月內ニ其權利者ノ申出ナキトキハ鐵道營業法第十三條ノ二ニ依リ鐵道院其權利ヲ取得ス

明治四十三年十一月 東部鐵道管理局

一小紋縮緬鼠色[illegible]形三ツ紋附羽織古著裏一枚
右本年三月二十三日日暮里驛ニ於テ發見

一小形竹行李一箇 此在中品書狀箱一箇、寫眞三枚、「シャツ」五枚、絹「ハンカチーフ」二枚、洋書四冊、「ズボン」下四枚、寫眞帳一冊、商業作文法一冊外雜品數點
右昨四十二年六月十六日仙臺驛ニ於テ受托シタル一時預品第二六號

一座包一箇 荷札ニ池田行民部沼經表ト記名 此在中品布團一枚、綿入一枚、胴衿一足、襦袢一枚、股引一足、「シャツ」二枚、衿天二枚、袖無一枚
右昨四十二年十一月二十五日札幌驛發青森驛著無貨扱手荷物第九二六一號

一布包一箇 此在中品鐵製靴床
右昨四十二年十一月二十六日比羅夫丸ニ於テ發見

一紙包一箇 此在中品硫黃一斤
右昨四十二年十一月二十七日赤羽驛發上野驛著小荷物第二號ニシテ荷送人赤羽庄山、荷受人日本橋區兜町三片平栃郎トアリ

一三番形竹行李一箇 此在中品木綿更紗男物襦袢一枚、黑「インバネス」一枚、銘仙男物袷一枚、男木綿絣單衣一枚
右昨四十三年十二月二十六日 青森驛發上野驛著無貨扱手荷物第一四八三號

一布包一箇 此在中品地織堅縞男荷袖綿入一枚、絣足袋二足
右昨四十二年十二月二十九日 御代田驛發上野驛著小荷物第九〇號荷送人御代田市川、荷受人東京四ツ谷一ノ四加藤方市川靜一トアリ

一風呂敷包一箇 此在中品布團二枚、夜具一枚
右本年三月二十一日 王子驛發上野驛著無賃扱第二四四九號

一竹行李一箇 此在中品座布團一枚、重箱三箇、椀三箇、盆二箇、帽子掛一箇、石摺掛物一本、杯二箇、八丈木綿引解キ一枚、縮緬帛紗一枚、小供衣類四枚、木枕二箇、小切包一箇、やまと新聞衿天一枚、白色桐葉章一箇、從軍記章一箇其他書狀類及陶器等
右本年三月二十一日王子驛發上野驛著無賃扱手荷物第二〇四六號

一張文庫一箇 此在中品菓子一袋、晒木綿四尺
右昨四十二年六月三十日 日暮里驛發田端驛著無賃扱手荷物第一二五四號

一筒形竹籠 一箇 紙屑入
右本年四月二十一日 水戸驛發日暮里驛著無賃扱手荷物第九三一六號

一模様附鞄一箇 此在中品鍵一箇、竹編子一本
右本年四月二十六日 上野驛ニ於テ受托シタル一時預品第五四九號

一新聞紙包一箇 此在中品 經濟日用百科全書發行ノ趣旨六部、領收書六枚
右本年五月十日 上野驛ニ於テ受托シタル一時預品第五〇七號

一洋傘 一本
右本年五月十一日 上野驛ニ於テ受托シタル一時預品第六四〇號

一木箱 一箇 空
右本年五月十一日 上野驛ニ於テ受托シタル一時預品第六九五號

一書籍立 抽出シ附ノモノ 一箇
右本年五月二十八日隅田川驛ニ於テ發見

一眞鍮製「パイプ」五本 長サ十尺五寸七分、口徑一寸四分
右本年一月二十二日二本松驛ニ紛著

一干草細工 叺入 一箇 十六斤
右昨四十二年十二月八日鳩ノ巣驛ニ紛著

一黑綿繻子帶地一卷、紺地白堅縞單衣地一段、縲絹繻子帶地二卷、藍地横縱縞單衣地一段、中形女物浴衣地二段
右本年六月二十三日發見高崎驛ニ保管

一不工石 二十六箇
右昨四十二年十二月十六日友部驛ニ紛著

一車輪 四箇 一石材 六箇 一鐵材 六箇
右本年一月二十日高崎驛ニ紛著

一洋傘及雨傘 各〻一本
右本年一月十五日 兩國橋驛ニ於テ受托シタル一時預品第九二號

一洋傘 一本
右本年二月十七日 兩國橋驛ニ於テ受托シタル一時預品第四三號

一食卓 一箇
右本年二月九日 兩國橋驛ニ於テ受托シタル一時預品第四〇號

一自轉車用喞筒 一箇
右本年八月六日上野驛ニ於テ發見

一竹行李一箇 此在中品木綿縞入尻無二枚、單衣男物白絣古一枚、木綿下著女物一枚、木綿單衣女物三枚、同男物二枚、同手拭地一枚、敷布二枚、「メリヤス」一枚、下著紋羽一枚、羽織解皮一枚、足袋四足、安前掛一枚、手拭新五筋、木綿風呂敷众印一枚、鏡一面、草履一足、小切布一括、腰布團一枚、外雜品數點
右明治四十一年二月十九日 石越驛ニ紛著セシ無賃扱手荷物第一八七二號

一不工木及不工板 各〻一箇
右本年七月二十九日 上野原驛發日暮里驛著第二八號附隨扱小荷物

一鐵器莚包一箇 此在中品長サ一尺二寸位ノ「ステー」八本、眞鍮金物二箇、外附屬物十八點
右本年四月十四日仙臺驛ニ紛著

一竹行李一箇 此在中品刑法正解一冊、小學日用文ナ冊、「ナショナル」獨案內一冊、字引一冊、劍武術一冊、代數學一冊、數學世界一冊、學生訓一冊、訓蒙四冊、參鑑郵券十八枚、卷紙二卷、半紙一帖、帽子刷毛一箇、其他筆、鉛筆硯等
右昨四十二年六月十六日 高崎驛發本庄驛著無賃扱手荷物第六一〇八號ニシテ 荷物附著ノ木札ニ王子町樋木町三百三十二、內田福太郎トアリ

一布包一箇 此在中品煎豆約一升、「ポンチ」繪二冊、封書一通
右本年四月二十六日總武線中山驛發 須賀川驛著小荷物第三三二號

一麻布袋一箇 此在中品糯白米三斗、綿「フランネル」小供襦袢一枚
右昨四十二年十二月二十七日上野驛ニ紛著

一竹行李一箇 此在中品紺絣男物單衣一枚、六法全書一冊、自然界ノ現象一冊、外國地誌一冊、新撰中地文學一冊、英書四冊、作文獨習書一冊、筆記四冊、雜誌四冊、船員手帳一冊、其他雜品六點
右本年三月二日加茂驛發上野驛著無賃扱手荷物第二七八〇號ニシテ行李ニK、S卜墨書シ船員手帳ニ依ルニ福井縣敦賀郡松原村字見第八八號 四番地佐木嘉藏トアリ

一白金巾風呂敷包 一箇 中實雜誌
右本年一月三日水戸驛 發佐貫驛著無賃扱手荷物第四二七號

一油紙包 一箇 中實寫眞 一枚
右本年四月十一日郡山驛發須賀川驛 著小荷物第八〇號

一裝麥 一俵 百四斤
右昨四十二年十二月七日秋葉原驛ニ紛著

一繭古發詰籠入 一箇 斤量五十斤
右本年六月二十九日土浦驛ニ紛著

一鐵器（車軸ト認メラルヽモノ） 一箇 長サ五尺七寸 斤量百十二斤

一領綵 一箇 七斤
右本年六月二十日仙臺驛ニ紛著

一機械ノ一部ト思ハルヽモノ（小形木箱ニ鐵製「ハンドル」ヲ附著シアリ） 一箇 約一斤
右本年八月七日大宮驛發上野驛著附隨小荷物 第七〇號

右本年五月十三日水戸驛ニ紛著

一信玄袋 一箇 二十五斤 此在中品 師範教科國語讀本 六十四冊 武力製茶筒 一箇
右本年六月二十二日高崎驛發上野驛 著無賃手荷物第二〇〇號

○教員檢定本試驗合格者

本月二十四、二十六、二十七日施行ノ 師範學校中學校高等女學校教員檢定本試驗ニ合格セシ者ノ學科、族籍、氏名等左ノ如シ但シ氏名ノ上ニ※印アルハ師範學校女子部、高等女學校ノミノ教員志願者ナリ

明治四十三年十一月 教員檢定委員會會長 理學博士山川健次郎

數學（三角法）科

族籍	氏名	願書進達地方廳
千葉縣平民	佐久間倉吉	東京府
高知縣士族	久武雅見	高知縣
香川縣士族	矢代爲一	鳥取縣
奈良縣平民	吉村房吉	奈良縣
山梨縣平民	田中美之作	靜岡縣
山形縣平民	土田善治郎	山形縣
山口縣士族	梅地慎三	宮崎縣
岡山縣平民	三村保	福井縣
新潟縣平民	牧野啓吉	新潟縣
山形縣平民	林石五郎	千葉縣
愛媛縣平民	西坂賴二郎	東京府
石川縣士族	鈴木平松	富山縣
奈良縣士族	植田信義	滋賀縣
愛知縣士族	山田兵吉	岡山縣
宮城縣平民	阿部要藏	栃木縣
長野縣平民	渡邊信次	長野縣
茨城縣平民	小林基	茨城縣

體操科

族籍	氏名	願書進達地方廳
山口縣平民	※伊藤辨藏	山口縣
島根縣平民	※大久保豐太郎	東京府
鹿兒島縣士族	※和田カネ子	佐賀縣
岐阜縣平民	※鷲見惣一	愛知縣
新潟縣平民	※高桑ハナ	東京府
岐阜縣平民	角竹喜登	岐阜縣
德島縣平民	村上求馬	神奈川縣
埼玉縣平民	倉林耕作	埼玉縣
東京府平民	※山本ミチ	東京府
富山縣平民	※松鄕作次郎	富山縣
山梨縣平民	※芦澤茂子	山梨縣
愛媛縣平民	※佐伯熙義	愛媛縣
兵庫縣士族	※喜多川吾一	兵庫縣
福岡縣平民	※菊竹イチ	福岡縣
鳥取縣平民	三橋喜久雄	鳥取縣
山梨縣平民	※三科章	東京府
群馬縣平民	※引田隆太郎	群馬縣
埼玉縣平民	※鈴木泰平	埼玉縣

○度量衡器販賣營業免許取消

大阪府大阪市南區末吉橋通一丁目四十三番屋敷上田忠正ニ與ヘタル免許ヲ本月十八日大阪府知事ニ於テ取消シタリ

明治四十三年十一月 農商務省

○郵便物亡失

本月二日横濱港ヲ出帆セル汽船「セルヴヤ」號ハ二十二日桑港附近ニ於テ沈沒セルタメ同船ニ搭載ノ普通通常郵便物五十一通、書留通常郵便物十一通亡失セリ

明治四十三年十一月 遞信省

○免狀遺失

松第九九號 乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出デタリ

明治四十三年十一月 八束郡法吉村大字法吉 佐藤茂一郎

島根縣

第一一〇號 乙種二等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出デタリ

明治四十三年十一月 上益城郡六嘉村大字上六嘉二三〇五 池上善隆

熊本縣

○購買入札

一軟鋼角棒以下二廉 納期 來ル十二月二十八日

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十二月十六日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス

此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長篠田重弐擔任ス

明治四十三年十一月三十日 横須賀海軍工廠會計部

一欅材 五十六本 一模様付純子外四廉 一金剛砂砥石 百十二箇

以上入札保證金各〻見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來繼續シ且ツ現實其營業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル十二月十五日マテニ營業證明書ヲ差出シ同十六日午前十一時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス

一「ライト、フォーサ、ホイールド、ロコモチーブ」 一組

一「ペルト、ドリゲン、バーチカルチンバー、フレーム」 一組

一化學用器具類 三十八點

以上入札保證金各〻見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來繼續シ且ツ現實其營業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル十二月二十五日マテニ營業證明書ヲ差出シ同二十六日午前十一時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス

以上契約ハ孰モ吳海軍工廠會計部長湯澤貞太郎擔任ス

明治四十三年十一月三十日 吳海軍工廠會計部

一護謨板（赤色） 七十一箇 一純亞鉛地金 五千瓩 一鋼管 七百四十本

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル十二月十六日午前十一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ佐世保海軍工廠會計部長山田昌壽擔任ス

明治四十三年十一月三十日 佐世保海軍工廠會計部

一外國白米 三百石 内百五十石ハ福岡監獄西新町出張所納 一玄麥 三百石

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當監第三課ニ就キ入札心得書、契約書案及見本品等熟覽ノ上來ル十二月二十一日午後一時限同課ニ入札書差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ福岡監獄典獄山縣齊高擔任ス

明治四十三年十一月三十日 福岡監獄

一 電話用五十對架空鉛被紙「ケーブル」 五千碼外一點
二 電信編組「ラバー」線 二万五千碼
（大阪納） 入札保證金每廉各自見積價格百分ノ五以上

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當所計理係ニ就キ見本、仕樣書、入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十二月十五日午前十一時マテニ入札保證金納入午後一時限入札スヘシ即時當所ニ於テ開札ス

此契約ハ遞信省經理局大阪出張所長小宮大次郎擔任ス

明治四十三年十一月三十日 遞信省經理局大阪出張所

○購買及請負入札

一砂石 二万二千六百五十本 一切石 五千二百五十四本外二廉切出及運搬

一切石 六千百八十四本

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上

右供給及請負望ノ者ハ當部ニ就キ契約書案及入札心得書等承合ノ上來ル十二月十五日午前十時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス

此契約ハ佐世保海軍經理部長鈴木要三郎擔任ス

明治四十三年十一月三十日 佐世保海軍經理部

○入札拂下

一第四號斷截機 一臺 一第十一號斷截機 一臺

入札保證金見積代金百分ノ五、契約保證金落札代金百分ノ十（圓未滿切上ク）

右賣却ス買受望ノ者ハ當部ニ就キ拂下心得書、契約心得書熟覽ノ上十二月十五日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ印刷局長神野勝之助擔任ス

明治四十三年十一月三十日 印刷局會計部

海軍造兵廠

明治四十三年十一月二十日

高萩小林區署

明治四十三年十一月二十日　茨城縣多賀郡松原町

茂原小林區署

明治四十三年十一月二十日　千葉縣長生郡茂原町

○林野賣拂

○相續財產管理人選任

○禁治產宣告

○準禁治產宣告

八幡(大建地方裁判所管內)

東京區裁判所

橫濱區裁判所

岩國區裁判所

牧村支

中村區裁判所

本川口支

第8233号　本文

第8233号 本文

未經過保險料	一二、〇五七・九〇〇
政府勘定	一、四三〇、三一九・〇九〇
合計	五三、七一八、四三〇・五三二

損益勘定表

營業總收入金	一三、七四八、七五三・一八三
內	
營業總支出金	一一、四〇〇、六六八・三九二
當期差引利益金	二、三四八、〇八四・七九一
前期繰越金	八五八、六一六・五八八
合計	三、二〇六、七〇一・三七九
內	
準備積立金	一一七、四〇四・二四〇
航路補助及航海奬勵遞減補充金	一、〇七三、四三一・九四〇
取締役監査役手當金	五九、四六五・〇九〇
配當金(年一割)一株ニ付キ金二圓五十錢	一、一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
次期ヘ繰越高	八五六、四〇〇・一〇九

右之通候也

明治四十三年十一月二十五日

事務取締役社長 近藤廉平
事務取締役副社長 加藤正義
專務取締役 岩永省一
取締役 園田孝吉
取締役 淺田正文
取締役 莊田平五郎
取締役 小川鉡吉

右取締役ノ提出ニ係ル書類ヲ調査シ其適法正確ナルヲ認メ玆ニ報告候也

監査役 有島武
監査役 飯田巽

本月二十五日株主總會ニ於テ監査役改選ノ處有島武、飯田巽ノ二氏再選就任ス

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

今三十日横濱マデ汽車便送同地ヨリ「エシア」號ヲ以テ布哇經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市內集配局	聯合爲替	
通常(普通)	三十日午前十時半	三十日午前八時	同日午前九時半	―
通常(書留)	同日午前十時	同上		

十二月一日神戶マデ汽車便送同地ヨリ「オリエンタル」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市內集配局	香港小包	
通常(普通)	一日午後二時	一日午前十一時半	同日午前九時	三十日午後十時
通常(書留)	同日午後一時半	同日午前十時半	香港爲替 同日午後一時	一日午前九時半

○同上締切豫告

十二月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一加拿陀經由歐米諸國宛 二、二十五、三十日頃締切ノ筈
一ポートランド經由同 六日頃締切ノ筈
一シアトル經由同 七、二十一日頃締切ノ筈
一タコマ經由同 十、十三、二十七日頃締切ノ筈
一布哇經由同 十四、二十一、二十八日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國 南米(亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭)宛 月曜日、鳳山丸、午後二時締切 水曜日、露國義勇艦隊船、午後七時締切 土曜日、同上、同上

上海、香港竝ニ印度地方ヘハ每週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

三島丸(新船) 十二月七日正午十二時横濱出帆同十日午前十一時神戶出帆門司、長崎、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

米國行

鎌倉丸 十二月三日正午十二時神戶出帆同七日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

濠洲行

八幡丸 十二月十日正午十二時横濱出帆同十三日午前十時神戶出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

上海行

博愛丸 十二月一日午前十時横濱出帆神戶、門司、長崎、上海行
筑前丸 同四日午前十時横濱出帆同六日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
弘濟丸 同八日午前十時横濱出帆同十日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
春日丸 同十一日午前十時横濱出帆同十三日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
筑後丸 同十五日午前十時横濱出帆同十七日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行

酒田丸 十二月二日正午十二時横濱出帆四日市、神戶、門司、仁川、大連行
山東丸 同五日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、芝罘、秦皇島行

浦潮斯德行

立神丸 十二月十八日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、元山、淸津、浦潮斯德行

臺灣行

信濃丸 神戶發正午十二時(每月三、十八、二十一日) 門司發午後四時(四、十九、二十二日) 基隆著(七、二十二、二十五日)
讃岐丸 神戶發正午十二時(每月十一、二十六日) 門司發午後四時(十二、二十七日) 基隆著(十五、三十日)

小笠原島行

肥後丸 十二月八日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島(沖東濱)行

本州、北海道連絡線

每日(午後八時 青森發 翌朝八時半 室蘭著)(午後五時 室蘭發 翌朝五時 青森著)

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

木浦丸 十二月三日午後一時神戶出帆門司(下關)、釜山、木浦、群山、仁川(京城)行
城津丸 同六日正午十二時神戶出帆門司(下關)、釜山、元山、城津、淸津行

淸國行

嘉義丸 十二月二日午前十時神戶出帆翌三日午後一時門司出帆大連行
天草丸 同四日午後四時神戶出帆翌五日午後四時宇品出帆門司、大連行
開城丸 同九日午前十時神戶出帆翌十日午後一時門司出帆大連行

米國行

志あとる丸 十二月二日午前横濱出帆神戶、長崎、マニラ、香港行
たこま丸 同十三日午後横濱出帆ビクトリア、タコマ、シアトル行

臺灣行

臺中丸 十二月一日午後三時横濱出帆同四日正午十二時神戶出帆宇品、門司、基隆、澎湖島、安平、打狗行
さくら丸 每月一日、十五日午後三時神戶出帆門司、基隆行
笠戶丸 每月八日、二十四日正午十二時神戶出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸 十二月六日午後六時敦賀出帆同八日浦潮斯德著(月曜日浦潮斯德發歐洲行急行旅客列車ニ連絡ス)

○附錄 今三十日發刊廣告八頁

官報第八千二百三十三號附錄

明治四十三年十一月三十日

○廣告

○商業登記

合資會社登記簿第三四冊第一六七丁
一商號　合資會社博進館
一本店　東京市日本橋區濱町二丁目十七番地
一目的　支席紙及印刷物製造販賣ヲ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十三年十一月十八日
一存立ノ時期及解散ノ事由　存立時期　自明治四十三年十一月十八日滿十箇年至同　五十三年十一月十八日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金五百圓　無限　東京市芝區仲門前二丁目三番地　木下　末吉
一金五百圓　有限　同市日本橋區濱町二丁目十七番地　小島　信造
一金五百圓　同　同市神田區末廣町十二番地　和田　國藏
合名會社尚笠商店登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十三年十一月二十三日解散ス
合資會社山吉商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十一月十九日存立時期ヲ左ノ如ク變更ス
一存立時期　設立ノ日ヨリ明治五十三年十一月二十日迄滿十六箇年
共立電氣電線株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一各株ニ付キ拂込ミタル株金額ヲ金三十圓ト變更ス
合資會社松元組登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十三年十一月十九日解散ス
一清算結了ノ年月日　明治四十三年十一月二十二日
合資會社森川商店登記事項中左ノ如ク變更及追加ス
一社員森川吉兵衛ハ明治四十三年七月二十日死亡シタルニ付キ左者ハ之ヲ家督相續ヲ爲シタリ　森川吉太郎
愛知縣名古屋市東區賈町三十六番戸　有限
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十三年十一月二十二日解散ス
一清算人ノ氏名住所　東京市本所區外手町五番地　森川清太郎
株式會社關東商業銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役山村安造ハ明治四十三年十一月十四日共住所ヲ東京市神田區東紅梅町二番地ニ移轉ス
大橋新太郎ノ支配人羽田福太郎ハ明治四十三年十一月二十二日共住所ヲ東京市小石川區小日向武島町七番地ニ移轉ス
株式會社東京石川島造船所登記事項中左ノ如ク變更ス
一各新株ニ付キ拂込ミタル株金額ヲ金十七圓五十錢ト變更ス
銀岸吉松ノ支配人柴田銀次郎ヲ明治四十三年十一月二十四日解任シタリ
合資會社清德商會登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員原鉄五郎清水德次郎大橋かづよハ明治四十三年十一月二十二日　各其持分全部ヲ社員茂木清兵衛ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ其出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金一万四千圓　茂木清兵衛
大日本水產株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十一月十四日左者ハ取締役ニ就任ス　齋藤　知一
金澤市味噌蔵町異丁十七番地　重藤　政隆
三重縣名賀郡阿保村大字阿保千四百十七番地
一監査役中村健二ハ同日重任シ野本龜吉松村九兵衛ハ同日監査役ニ就任ス
東京市日本橋區龜島町一丁目七十二番地　中村　健二
埼玉縣北埼玉郡加須町字久下一千百二十一番地　野本　龜吉
東京市麻布區本村町七十一番地　松村九兵衛
大阪市南區心齋橋筋一丁目六十七番屋敷

合資會社九段勸業場登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員片桐長太郎ハ明治四十三年十一月十九日高木勢藏ニ社員森川秀雄ハ同年同月二十二日安西久次郎ニ各其持分全部ヲ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ各〻入社ス
金一千四百二十圓　有限　東京市神田區一ツ橋通町六番地　高木　勢藏
金六百六十圓　同　同所十一番地　安西久次郎
株式會社登記簿第一七冊第七三七號
一商號　日本貯金器株式會社
一本店　東京市日本橋區螺殻町三丁目十三番地
一目的　貯金奬勵器ノ製作販賣貸賃及諸物品ノ販賣廣告請負
一設立年月日　明治四十三年十一月五日
一資本總額　金十万圓
一株金額　金十二圓五十錢
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　所轄區裁判所カ商業登記事項ヲ公告スル爲ニ定メタル新聞紙ヲ以テ爲ス
一取締役ノ氏名住所
東京市牛込區新小川町二丁目四番地　大石　熊吉
同市麻布區麻布新網町一丁目五十番地　和田友太郎
同市同區麻布霞町十九番地　伊勢勇太郎
同市牛込區下宮比町七番地　内藤庄三郎
横濱市花咲町二丁目二十番地　中島清四郎
東京市麻布區麻布霞町一番地　近藤卯太郎
一監査役ノ氏名住所
東京市麻布區麻布霞町六番地　關　孝太郎
同市日本橋區螺殻町三丁目十三番地　羽根　秀一
株式會社登記簿第一七冊第七三八號
一商號　瓦斯工業株式會社
一本店　東京市京橋區南傳馬町三丁目二十二番地
一目的　一　瓦斯「マントル」製造販賣
二　瓦斯機械及器具ノ製造販賣竝ニ委托賣買
三　瓦斯業ノ設計及工事請負
四　瓦斯業ニ要スル物資ノ供給
五　前項ノ附帶ノ業務
一設立年月日　明治四十三年十一月十日
一資本總額　金五百十万圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　本店所轄裁判所ノ登記事項ヲ公告スル新聞紙ニ依ル
一取締役ノ氏名住所
大阪府東成郡天王寺村大字天王寺二千三百二十六番地　庵地　保
廣島市鳥屋町九番屋敷　早速　整爾
大津市坂本町五十八番屋敷　藏田益太郎
靜岡市四番町二十九番地　森田勇次郎
名古屋市東區白壁町二丁目二番地　齊藤　恒三
東京市麹町區元園町一丁目十番地　谷崎安太郎
寶灣臺北府前街二丁目五十九番戸　楊園軍之佐
東京市麻布區本村町七十一番地　山岡千代吉
兵庫縣武庫郡住吉村字ノ町千八百七十六番屋敷　田邊　貞吉

8233

第8233号 付録

第8233号 付録

第 8233 号　付録